

沖縄県

歯科医師会誌



The Journal of the Okinawa Dental Association

2020. January Vol 1



表紙写真

「守礼門」

content

年頭挨拶	3
沖縄県歯科医師会新年会並びに叙勲・大臣表彰等受賞 合同祝賀会	5
● 県外報告 ●	
・ 令和元年度「中国・四国」「九州」地区歯科医師会役員連絡協議会出席報告	専務理事 松島 一夫 …11
・ 都道府県歯科医師会 専務理事連絡協議会	専務理事 松島 一夫 …12
・ 第69回全国学校歯科医協議会	学校歯科担当理事 玉城 斉 …13
● 県内報告 ●	
・ 歯がんじゅう月間記念県民公開講座	調査広報理事 梅村 誠 …15
・ 第3回沖縄県地域包括ケアシステム推進会議	副会長 米須 敦子 …16
・ 歯科医師認知症対応力向上研修	学術委員 新城 美由紀 …17
・ 第4回 沖縄県立学校保健研究協議会	学校歯科担当理事 玉城 斉 …19
・ 歯がんじゅう月間イベント	調査広報理事 梅村 誠 …20
・ 第21回九州歯科医療管理学会総会&学術大会IN沖縄 報告書	第21回九州歯科医療管理学会総会&学術大会 大会長 比嘉 良喬 …21
・ 令和元年度HIV医療講習会	医療管理委員会理事 渡慶次 彰 …22
□第33回 沖縄県歯科医学会プログラム	23
□今一度歯科医師会の存在価値を考えてみよう	沖縄県歯科医師会 会長 眞境名 勉 …34
□令和元年度 沖縄歯科衛生士学校 第31期生登院式	運営委員 山城 正裕 …35
□令和元年度（第4回）歯科衛生士復職支援セミナー	沖縄歯科衛生士学校 専任教員 饒波伶奈・志喜屋やよい …36
□令和元年度 未来の産業人材育成事業 国頭村立奥小学校 出前講座	沖縄歯科衛生士学校 教務 上原生子、譜久里律紀 …38
□11月・12月度DGAゴルフ大会	39
□8020達成者認定証の発行について	41
□新聞歯科コラム	43
□地方紙だより	46
□理事会報告	47
□編集後記	51



令和2年 年頭挨拶

一般社団法人 沖縄県歯科医師会 会長 真境名 勉

新年あけましておめでとうございます。

昨年中は会員の皆様には本会の事業・会務に多大のご理解とご協力を賜り衷心より感謝とお礼を申し上げます。さて、昨年は平成から令和へと元号が改まり第126代の天皇陛下がご即位されたことは大変喜ばしく思います。一方では全国いたるところで台風・水害等の大規模災害が起こり多くの方々が被災されたことは記憶に新しいところです。被災された方々が早く元の日常に戻れる事をお祈り申し上げます。また、県内では10月31日未明の首里城火災により正殿等が崩壊するという大変残念なことが起こりました。会員の皆様には大規模災害及び首里城再建への義援金をお願いした所、多くのご協力をいただいたことに改めてお礼を申し上げます。県内歯科界では県歯が長年にわたり制定を要望していました「沖縄県歯科口腔保健の推進に関する条例」が制定されたことは今後の歯科保健活動に大きな前進を与えるものになりますが、大切なことはこの条例に謳われている県民への歯科保健対策を着実に実行できるように県行政と密に連携することです。また毎年11月は「歯～がんじゅう月間」として広く県民に口腔の健康の大切さをPRしていくことになりました。皆様のさらなるご協力を宜しく申し上げます。昨年、執行部では定款施行規則の改定により終身会員を75歳に引き上げ月会費を3,000円いただく決定と正会員の資格の変更を行い第1種

正会員に「閉院した者」を追加しました。終身会員の年齢引き上げという苦渋の決断は今後10年間の会費収入の予測推移と県歯の事業を勘案したもので臨時代議員会で議決を頂きました。また、会員説明会で出された意見を参考に会費徴収の年齢制限を設けたこともご報告いたします。会長に就任して以来会務の重要課題に会員増強を掲げています。それは巷のどのような組織・団体にも言えることですが組織率の低下は組織・団体の存亡に関わる重要な問題です。類似県の組織率90%以上に比べ本会の組織率は55～60%で長年推移していることと会員の高齢化は会費収入減のみならず、自由闊達な議論なき脆弱な組織への変貌、マンパワー不足による公益的事業への参画の漸減、組織力低下による外部への発言力の低下へとつながりかねません。本会は県のすべての歯科医師を代表する団体であり、県民の口腔の健康はもとより、全身の健康をも守る医療集団であるとの存在意義を会員と共有しながら会務を執行していく所存です。

おわりに今年一年が皆様・ご家族にとりゆりよき一年となることをお祈りして年頭のご挨拶といたします。



年頭所感

公益社団法人日本歯科医師会 会長 堀 憲郎

新年おめでとうございます。日本歯科医師会会員の皆様、そして全国の関係者の皆様には、お健やかに新しい年を迎えられたこととお慶び申し上げます。

毎年のこの年頭所感ですが、私にとっては4回目を数えます。これまで3回の所感の中でお示してきた「社会保障と医療への認識を共有し、オールデンタルで課題に取り組む」、「見えてきた歯科界活性化の兆しを、チャレンジングな対応により更に増幅する」、「国民の期待に応え、歯科界の10年先、20年先を見据えた新しいビジョンを構築する」という毎年の目標も、皆様のご理解とお力添えで着実に取り組みを進めることができ、成果にも繋がっています。

特に昨年一年を中心に、これまで歯科内外から発信されたエビデンスを踏まえる形で、国の医療に関わる多くの政策や方針の中に、歯科医療の充実と口腔機能管理の推進を図る記載が盛り込まれています。骨太の方針2019には、従来の内容に加えて「歯科のエビデンスの信頼性の向上」、「フレイル対策への歯科からの関わり」、「介護、障害福祉分野への歯科からの連携」といった新しい視点が追加され更に充実した他、「成長戦略実行計画」には歯周病予防への取り組みの推進を含む、より具体的な方向性が明記され、3年ぶりに改定された「糖尿病性腎症重症化予防プログラム」や「死因究明等推進基本法」、「認知症施策推進大綱」、「児童福祉法・児童虐待防止法改正」、等々の中に、これまで歯科界から発信してきた方向性や、実績がしっかり反映されており、このことは過去20年間の取り組みの中でも特筆に値する成果と認識し、臨床現場の会員の皆様をはじめ、多くの関係各位のご理解とご尽力による結果と感謝申し上げます。

そして最近では歯科以外の識者からも「万人に有効な予防医学が無い中で、万人に有効性が高い予防歯科医療にははっきりデータが出ており、今こそ歯科医療行政は国策として急ピッチで推進すべき」

との指摘などが続いています。

このような歯科医療と口腔機能管理の重要性に対する国民的な理解の深まりと各方面から歯科に寄せられている期待に応えて、地域の中で具体的アクションを展開するために議論を深めているところですが、特に昨年の年頭所感の中でもお示した「2040年を見据えた歯科ビジョン」の策定を本執行部の重要な課題と位置づけて、精力的に取り組んで参りました。昨年3回開催した外部有識者も交えた「2040年を見据えた歯科ビジョン検討会」では、これからの人口減少問題に関わる幾つもの難しい課題も明らかになっていますが、超高齢社会において果たすべき新しい歯科医療の責任や役割もより明確になりつつあります。本年度中にはこれを「令和における歯科医療の姿」として取りまとめてお示しする予定です。

その新しいビジョンに示される方向性に沿って、更に必要な議論を深めると共に、これまでの「提言・発信の段階」から「実行・実現の段階」へと進めてきた歯科医療に関わる政策提言をより体系化し、一貫性をもたせて展開していくことが、新しい年の目標となります。

昨秋の新天皇陛下のご即位の諸儀式もつつがなく終わり、いよいよ本格的に令和の新時代が動き出すことを肌で実感しています。本年が歯科界にとって、また医療界にとってそして国民の全ての皆様にとって、笑顔の溢れる真の健康長寿社会の実現に向けた明るい一年になることを祈念し、年頭所感と致します。

沖縄県歯科医師会 新年会並びに叙勲・大臣表彰等受賞 合同祝賀会



一般社団法人 沖縄県歯科医師会

式次第

司会 専務理事 松島 一夫

1 開会のことば 専務理事 松島 一夫

2 会長挨拶 会 長 真境名 勉

3 県知事表彰・歯科医師会会長表彰

県知事表彰 久場良明 赤地 修 高嶺明彦

会長表彰 我那覇 宗教 金城 聰 与儀實篤
寺西 真 山城正裕

4 令和元年受賞者功績紹介 常務理事 加藤進作

5 来賓祝辞 沖縄県知事 玉城デニー
沖縄県医師会会長 安里哲好

6 被表彰者代表挨拶 宮城正廣

7 乾杯 沖縄県薬剤師会 会長 亀谷浩昌

8 懇談・アトラクション(メディカル・ジャズ・オーケストラ)

9 新入会員紹介

10 福引抽選 常務理事 平良恵信

11 閉会のことば 副会長 米須敦子

令和元年 叙勲・大臣表彰等受賞者

旭日双光章
保健衛生功労

屋 宜 優

南部 令和元年5月24日

那覇市に医院を開設して地域歯科医療に従事、現在まで42年余にわたり口腔衛生思想の正しい知識の普及向上、歯科疾患の予防と県民の健康の保持増進に貢献した。

また、その間、地区・県歯科医師会の役員を歴任し、保険診療の向上に尽力するとともに、医療保険制度の円滑な運営に貢献している。

瑞宝双光章
学校保健功労

宮 城 正 廣

南部 令和元年5月28日

現在まで通算42年にわたり、小学校、高等学校の学校歯科医として学校歯科保健の推進に尽力した。また、沖縄歯科衛生士学校の講師を39年間務め、多様化する歯科医療界に求められる人材育成に尽力し、地域歯科医療の現場へ多くの歯科衛生士を送り出した。

文部科学大臣表彰
学校歯科保健功労

上 原 喬

中部 令和元年11月21日

西原町にて医院を開設し、地域住民の歯科診療に従事する傍ら、地域の小学校、中学校、高等学校の学校歯科医として永きにわたり、誠意と責任感をもって児童生徒の歯科疾患の予防に努力され、学校歯科保健教育の向上発展に尽力している。

厚生労働大臣表彰
歯科保健事業功労

友 寄 景 淳

南部 令和元年11月2日

那覇市・南風原町・南城市の1歳6ヶ月児・3歳児歯科健診医として、乳幼児の口腔保健指導に従事し、母子歯科保健の向上に尽力した。

平成15年4月から沖縄県介護保険広域連合介護認定審査会委員として、総合的な介護サービスを安心して受けられるよう公正かつ適切な運営に貢献した。

厚生労働大臣表彰
国民健康保険事業功労

高 良 兼 次

南部 令和元年10月15日

長年にわたり、沖縄県国民健康保険診療報酬審査委員会の委員を務め、国民健康保険事業の円滑な運営に尽力し、医療保険に関する豊富な知識と経験を活かして審査事業に携わり医療保険制度の発展に貢献した。

外務大臣表彰
諸外国との友好親善に貢献

砂 川 元

南部 令和元年7月23日

平成13年から現在までラオスで現地の口唇口蓋裂の患者の無償手術活動を続けた。また、現地の医療従事者の育成にも取り組むとともに、学校へ出向き、歯みがき指導や歯科検診などを実施し、ラオスの歯科医療の向上に貢献した。

日本歯科医師会会員有功章
地域歯科医療の向上に貢献

上 原 淳

南部 平成31年3月15日

昭和54年10月に歯科医院を開設し、自身の歯科医院の診療とともに医療の谷間に取り残された心身障害(児)者の歯科医療に手をさしのべなければいけないと考え、口腔保健医療センター協力医として常に率先して障害(児)者歯科診療事業の推進に尽力した。

沖縄県功労者表彰
平和・人権推進の向上に貢献

高 良 政 勝

南部 令和元年11月3日

遺族会のメンバーとして対馬丸記念館の開館に尽力し、その後も同会館の会長、館長を歴任し、自身の歯科医院も多忙な中、チャリティー講演会の開催、県内外の企業・団体に寄付依頼へと奔走し、平和活動に努めた。

令和元年 表彰等受賞者

日本歯科医師会会長表彰

氏名	受賞年月日	表彰受賞者功績	地区
安里 幸子	令和元年11月2日	地域歯科医療の向上に貢献	南部

日本学校歯科医会会長表彰

氏名	受賞年月日	表彰受賞者功績	地区
伊波 徹	平成31年3月27日	学校歯科保健功労	中部
上里 忠明	平成31年3月27日	学校歯科保健功労	南部

日本公衆衛生協会大会長

氏名	受賞年月日	表彰受賞者功績	地区
照屋 均	平成31年2月25日	公衆衛生事業功労	南部

九州地区連合歯科医師会会長表彰

氏名	受賞年月日	表彰受賞者功績	地区
屋宜 優	平成31年3月15日	歯科医師会発展功労	南部
長嶺 和弘	令和元年8月18日	歯科医師会発展功労	南部

沖縄県母子保健大会県知事表彰

氏名	受賞年月日	表彰受賞者功績	地区
屋宜 裕子	平成31年1月17日	母子歯科保健功労	南部

沖縄県母子保健大会大会長表彰

氏名	受賞年月日	表彰受賞者功績	地区
真喜志早江子	平成31年1月17日	母子歯科保健功労	南部

沖縄県学校保健会会長表彰

氏名	受賞年月日	表彰受賞者功績	地区
赤地 修	平成31年2月1日	学校保健功労	中部
新崎 隆	平成31年2月1日	学校保健功労	中部
久場 良明	平成31年2月1日	学校保健功労	中部

沖縄市教育委員会表彰

氏名	受賞年月日	表彰受賞者功績	地区
宮城 正彦	令和元年11月1日	学校保健功労	中部

読谷村教育委員会表彰

氏名	受賞年月日	表彰受賞者功績	地区
新崎 隆	平成31年1月31日	学校保健功労	中部

第86回自由民主党定期党大会表彰

氏名	受賞年月日	表彰受賞者功績	地区
比嘉 良喬	平成31年2月10日	協力者の部	南部
国吉 綾子	平成31年2月10日	協力者の部	中部

第50回自由民主党沖縄県支部連合会大会表彰

氏名	受賞年月日	表彰受賞者功績	地区
仲真 良彦	平成31年3月23日	優秀党員	中部
神元 龍一	平成31年3月23日	協力者の部	北部

第82回全国学校歯科保健研究大会感謝状

氏名	受賞年月日	表彰受賞者功績
(一社)沖縄県歯科医師会	令和元年10月17日	—————

沖縄県共同募金会感謝状

氏名	受賞年月日	表彰受賞者功績
(一社)沖縄県歯科医師会	平成31年4月24日	福祉の向上に貢献

厚生労働大臣表彰

氏名	受賞年月日	表彰受賞者功績
小禄 克子	平成31年2月17日	歯科衛生士業務功労

日本歯科衛生士会功労賞

氏名	受賞年月日	表彰受賞者功績
大山 こずえ	令和元年6月16日	歯科衛生士業務功労

受賞者の皆様おめでとうございます

沖縄県歯科医師会新年会並びに 叙勲・大臣表彰等受賞合同祝賀会







・ 県外報告 ・

令和元年度「中国・四国」「九州」地区歯科医師会 役員連絡協議会出席報告

日時：令和元年11月9日（土）午後2時30分～午後5時
場所：大分県

専務理事 松島 一夫

挨拶

大分県歯科医師会会長 長尾 博通
日本歯科医師会会長 堀 憲郎
日本歯科医師連盟会長 高橋 英登

令和2年度開催県について

広島県歯科医師会 令和2年11月28日（土）

日本歯科医師会会務報告

- ・ 2040年を見据えた歯科ビジョン検討会について
- ・ 災害対応について
- ・ 日本歯科医師会役員就任披露パーティーについて
- ・ 令和2年度概算要求－歯科保健医療施策の概要－について
- ・ 第14回国民医療推進協議会総会について
- ・ 映画「笑顔の向こうに」DVD、動画配信等について

日本歯科医師連盟報告

1. 令和元年度活動目標について
2. 令和元年台風15号・19号により被災した歯科医療機関の公的支援に関する緊急要望について
 - 1) 政策医療と一般医療とを区別することなく、医療施設等災害復旧費補助金の被災歯科診療所への早期適用を実現すること
 - 2) 地域医療再生基金の被災歯科診療所への早

期交付を行うこと

- 3) 被災地における口腔ケアなど災害歯科医療への財政支援を行うこと

3. 国民歯科問題議員連盟総会について

令和元年10月30日（水）8時から自民党本部で開催され、224人が参加、沖縄関係：国場幸之助、西銘恒三郎出席

各県提出協議題

1. 医療情報ネットワークの各県の現状及び問題点について（島根県）
各県とも歯科医療機関の参加が極端に少なく、メリットがあまりない、使い勝手が悪い、まだ構築されていない、活用に至っていない等の意見が多かった。宮崎県から日本経済新聞に補助金が出ているのに活用されていないとの記事が掲載されていたとの報告があった。
2. 各県の歯科保健条例制定後の評価と今後の展望について（長崎県）
3. 「歯科口腔保健の推進に関する条例」制定後の啓発活動の取り組みについて（沖縄県）
条例制定後にフッ化物洗口を行っている県は多いが、啓発活動として助成金をいただいている県は、少なく金額も少額であった。





・ 県外報告 ・

都道府県歯科医師会 専務理事連絡協議会

日時：令和元年11月13日（水）午後2時～午後5時10分

場所：日本歯科医師会館

専務理事 松 島 一 夫

1. 開 会 遠藤 副会長

2. 出席者紹介

3. 座長選出 柳川 副会長

4. 挨拶 堀 憲郎 会長

・ 昨年の政策要望懇談会以降の具体的な展開 ①成人期以降の歯科健診の制度化 ②オーラルフレイル対策の国民運動としての展開 ③地域における医科歯科連携の更なる強化 ④歯周病対策推進 ⑤口腔と全身の健康の関係のエビデンスの精度向上等の目的を達成するため、今年度以上の財源の確保を目指す。また、特に歯科衛生士及び歯科技工士の人材確保及び養成校への支援も求めている。

5. 報 告 各担当より報告あり

・ オーラルフレイル対応として、名称の普及及び定義の定着を図るため、国民運動としての展開に向けた関係団体や企業等との連携および普及を行っており、市町村や保健所で展開されるための分かりやすい参考資料（マニュアル）を作成中。

・ キャッシュレス決済について、現在、手数料の料率や端末導入の支援等について三師会で交渉中。決済端末の導入にあたっては、決済手数料も含め無料のキャンペーンがなされている会社もあるが、期限が限定されている事を注意してほしい。

・ マイナンバーカードの健康保険証利用（オンライン資格確認）を、2023年3月末までに、概ね全ての医療機関、薬局での導入を目指している。今年度中に、詳細についてブロックに分けて説明会を開催。（九州・沖縄ブロック令和2年2月7日予定）

・ 「Babyプラス」アプリについて報告あり。つわりや体の変化が激しく不安も大きい妊婦向けのアプリで妊婦のダウンロード数が急上昇中。妊婦の歯科医院への来訪を促すため歯科医院検索のコンテンツの実装を予定しているとのことで会員への登録を呼びかけて欲しい。

・ 次期診療報酬改定の社保審議会における基本方針について（歯科関連）

○かかりつけ歯科医の評価 ○口腔疾患の重症化予防、口腔機能低下への対応の充実、生活の質に考慮した歯科医療の推進 ○ICTを活用した医療連携による医療サービスの向上の評価の推進 ○他の医療機関との連携

○地域包括ケアシステムの推進のための取組（他職種連携、医療・介護等の連携推進）

6. そ の 他

・ 8月の大雨、台風等で被災された各県より報告及び、お見舞いや義援金に対するお礼の挨拶がなされた。



• 県外報告 •

第69回全国学校歯科医協議会

日時：令和元年11月21日（木）午後3時30分～午後8時30分
場所：パレスホテル大宮 3階チェリールーム

学校歯科担当理事 玉 城 齊

第69回 全国学校歯科医協議会 次第

司 会 埼玉県歯科医師会

専務理事 桑原 栄

●開会の辞 埼玉県歯科医師会

副会長 島田 宗範

●挨拶 埼玉県歯科医師会

会 長 大島 修一

日本学校歯科医会

会 長 川本 強

文部科学大臣 萩生田光一

（代理：文部科学省

健康教育調査官 横嶋 剛）

埼玉県知事 大野 元裕

（代理：埼玉県副知事 奥野 立）

埼玉県教育委員会教育長 小松 弥生

日本学校保健会会長 横倉 義武

（代理：日本学校保健会

専務理事 弓倉 整）

●大臣表彰受賞者紹介

●前回開催県報告 鹿児島県歯科医師会

会 長 伊地知博史

●次回開催県挨拶 富山県歯科医師会

会 長 山崎 安仁

●閉会の辞 埼玉県歯科医師会

副会長 中村 勝文

第69回 全国学校歯科医協議会講演 次第

司会 埼玉県歯科医師会学校

副部長 苗代 明

●講師紹介 埼玉県歯科医師会学校

部 長 早船 正彦

●講 演 「マウスガードの有効性とより安全性の高いマウスガード」

東京歯科大学口腔健康科学講座

スポーツ歯学研究室教授 武田 友孝

●シンポジウム 「マウスガードをより広く普及させるには」

座 長 埼玉県歯科医師会前常務理事・

学校歯科部長 齊藤 秀子

シンポジスト 東京歯科大学口腔健康科学講座

スポーツ歯科研究室教授 武田 友孝

立正大学ラグビー部監督 堀越 正己

●謝 辞 埼玉県歯科医師会

会 長 大島 修一

●閉会の辞 埼玉県歯科医師会学校歯科部

副部長 新井 豊

第69回 全国学校歯科医協議会懇親会

司 会 埼玉県歯科医師会

常務理事 伊藤 雄介

●挨拶 埼玉県歯科医師会

会 長 大島 修一

●来賓挨拶 さいたま市長 清水 勇人

●乾 杯 富山県歯科医師会

会 長 山崎 安仁

●開 宴

●閉会の辞 埼玉県歯科医師会

常務理事 大島 勝

【報 告】

令和元年11月21日（木）「令和元年度全国学校保健・安全研究大会」の同日、パレスホテル大宮にて「第69回全国学校歯科医協議会」が開催された。

全国学校保険・安全研究大会の開会式・表彰式を終えた後、協議会会場に場所を移した。通常は、会場が隣接している事もあり、特別講演を拝聴した後、協議会に参加するが、今回は文部科学大臣受賞者代理とう事もあり、直ぐに会場に向かった。

開会の辞を埼玉県歯科医師会島田副会長の言葉の後、埼玉県歯科医師会大島会長の挨拶では、埼玉県の紹介の際、今年上映され大ヒットした映画「翔んで埼玉」の話が出たときは、個人的に嬉しく感じた。その映画の主役は、沖縄県出身のGAKT、二階堂ふみである。

また、協議会では授賞式はなかったが、受賞者本人を壇上に招き、紹介がなされた。この度、文部科

学大臣賞を受賞された上原喬先生が参加されていたら、壇上にて紹介されていたのではと、受賞者紹介を眺めつつ考えを巡らせていた。また、関東という事もあり、昨年の鹿児島大会と比べて参加者が多く感じた。

講演では、「マウスガードをより広く普及させるには」と題して、東京歯科大学の武田友孝教授が、とても分かり易く、スポーツ外傷におけるマウスガードの必要性を説いて頂いた。

今年はラグビーワールドカップが日本で開催され、埼玉県熊谷市にても、三回試合が開催され、スポーツ歯学に関する講演は、グッドタイミングだと感じた。

特に参考になった内容は、スポーツ選手は競技中に、口を開いているかどうかという、素朴な疑問に対し、口が開いている状態が通常である事を述べ、その状態にて、衝撃を受けた場合に、閉じた状態に比べて、その衝撃は、口腔内外傷を助長するという内容は、とても参考になった。つまり、マウスガードを装着することにより、クッションによる衝撃緩和と、歯との接触面積を増加することで、より衝撃度を少なくすることが可能となる。さらに、歯だけではなく、脳振盪の予防にもなるとのこと。

その後のシンポジウムでは、日本学校歯科医会副会長であり、また埼玉県歯科医師会学校歯科部長の齊藤秀子先生が座長として、武田教授と、立正大学ラグビー部監督の堀越正己氏による座談会が行われた。ワールドカップもあって、非常に興味深い内容となり、会場では聞き入るように場を盛り上げた。

懇親会では、やはり参加者が多く、まるで去年12月の沖縄大会を思わせる賑わいだった。さらに、利き酒コーナーがあり、昨年の鹿児島大会でも幻の焼酎等が紹介されていたが、沖縄大会での泡盛利き酒コーナーの影響ではと、思ってしまった。

外では、大雨が降っていたが、懇親会は大いに盛り上がった。また、首里城炎上をニュースで知って、「僕は沖縄大好きです。応援しています。頑張ってください。」と、お見舞いの言葉を掛けて下さる先生もいた。

有意義な大会出張となった。来年は富山県にて開催される。



・県内報告・

歯がんじゅう月間記念県民公開講座

日時：令和元年11月4日（月・祝）午後12時～午後4時
場所：沖縄県立博物館講堂3階

調査広報理事 梅村 誠

平成31年3月27日に「沖縄県歯科保健の推進に関する条例」が施行・実施された。毎年11月は「歯がんじゅう月間」－歯科口腔保健啓発月間－となった。

そのイベントとして県民公開講座が沖縄県立博物館で開催された。講師は長谷川義哉先生で先着200名であった。整理券は11時30分からの配布された。講演に先立ち12時から8020表彰が行われ、13時からの講演では満席状態で始まった。演題は「認知症専門医が教える！脳の老化を止めたければ歯を守りなさい」。



大変わかりやすく、また話も面白く会場の笑いや興味深い話で盛り上がり、2時間の講演を終わらせた。演題と同名の著書が博物館内書店でサイン入りで販売され、多くの県民が買い求めていた。





• 県内報告 •

第3回沖縄県地域包括ケアシステム推進会議

日時：令和元年11月7日（木）午後7時～午後9時

場所：沖縄県医師会

副会長 米 須 敦 子

今回は、主に沖縄県地域包括ケアシステムの構築に向けたあり方についての検討報告書（仮）について以下の次第により協議が行われた。

1. 開会
2. 事務局説明 報告書案について
3. 報告書案の確認について
4. 閉会

沖縄県の高齢者を取り巻く現況と課題について主な報告があった。

- ①高齢化率は全国平均と比較すると5～6%程度の低い水準で推移高齢化の進捗のペースでは15年程度の差がある。
- ②要介護認定率は全国に比較すると、要支援から要介護2の軽度認定率が低く、要介護3から要介護5の中重度の認定率が高い傾向にある。
- ③介護サービスの約6割が在宅系サービスであり、通所介護、通所リハビリテーションが特に高く、訪問介護や認知症対応型行動生活型介護などが低い傾向にある。
- ④介護サービス基盤等の整備は、有料老人ホームとサービス付き高齢者住宅の増加が近年顕著となっている。
- ⑤介護保険料は、第6期から9.6%上昇し全国一高額となっている。（1位沖縄県6,854円 47位埼玉

県5,058円）

- ⑥在宅医療の状況は、訪問看護の利用者数が減少、訪問診療、訪問歯科診療数も増加傾向にある。訪問歯科診療は、65歳以上人口10万人当たりH28年754.8人、H29年986.9人となり、R2年目標1,000人は早期に達成できる見込みである。今後目標値の修正が必要になる。
- ⑦地域コミュニティーは老人クラブの加入率が年々減少、H30年度は13.4%

通所介護や通所リハビリテーションが突出している背景には、負担額の少ないサービス構造の利用者が多いことや、有料老人ホームやサービス付きの高齢者向け受託の施設不足等などがある。高齢者の生活施設の見直しが根本的に必要であることが浮き彫りになった。全国一高い介護保険料についても、受給者は少ないが重症者の割合が多く、問題の見直し、多くの高齢者の負担軽減への根本的な対策が必要との声が多かった。

今回上記の報告を受け、「貧困」の問題が根底にあること、社会情勢が大きく変わってきたが、従来の形式で検討していく矛盾が多くでた。



• 県内報告 •

歯科医師認知症対応力向上研修

日時：令和元年11月10日（日）午後1時～午後5時20分
場所：沖縄県口腔保健医療センター 大研修室

学術委員 新城 美由紀



【会次第】

オリエンテーション 学術委員 真喜志早江子

I 基本知識

特定医療法人アガベ会 北中城若松病院
会長 田頭 政三郎先生

II かかりつけ歯科医の役割

おかむら歯科医院 院長 岡村 健司先生

III 制度等

医療法人守礼の会 介護支援センターあまね
主任介護支援専門員 金城 昌美先生
沖縄県高齢者福祉介護課 当真 嗣貴先生

上記の日程で、研修会が開催されました。

こさせないようにする。

③認知症の方のできない部分を補う。できる部分は自分でさせるようにする。



II かかりつけ歯科医の役割

【講師】おかむら歯科医院 岡村 健司先生
認知症に対応できる歯科医師の役割

- ①認知症を理解し徴候などに気付くことができる。
- ②認知症の人に対する継続的な歯科治療を行う。
- ③全てのスタッフが認知症を理解し、認知症の人やその家族を支援することができる。
- ④必要に応じ他の医療施設や必要なサービスと連携できる。

認知症の方に対するの歯科治療

- ①認知症は目に見えない機能障害
- ②生活の困難に対応する必要（本人任せにできない）
- ③高齢者の口腔の多様性（義歯やインプラント）



I 基本知識

【講師】特定医療法人アガベ会
北中城若松病院 田頭 政三郎先生
私達歯科医師が知っておくべき認知症の基礎知識についてご講演いただきました。

認知症の定義や、認知機能障害、認知症の種類などについて実際の症例なども紹介していただきながら説明していただきました。また、認知症と間違われやすい「せん妄」という状態があるので注意が必要です。

認知症の方々への対応

- ①その方のプライドを傷つけない。自己価値観を高める工夫。
- ②認知症の方の不安をわかってあげる。不安を起

- ④身体の機能低下に口腔の機能低下がリンクする
- ⑤栄養摂取への影響
- ⑥契約と診療費は本人の希望だけで行えない可能性

まとめ

- ①長年培ってきたかかりつけ歯科医として情報と信頼関係
- ②安心して通院できる心配りや施設の整備
- ③歯科医師とスタッフに必要な認知症の知識の研修
- ④かかりつけ医や他の関係機関と積極的な連携
認知症の方々への対応を難しく考えすぎず、高齢者医療への対応力を高めることが基本です。



Ⅲ 連携・制度

【講師】医療法人守礼の会

介護支援センターあまね

主任介護支援専門員 金城 昌美先生

【講師】沖縄県高齢者福祉介護課

当真 嗣貴先生

認知症の方への支援体制、かかりつけ歯科医にと

っての「多職種連携」の意味や重要性、などについて説明があり、地域の相談窓口、認知症サポート医、認知症初期集中支援チームなどの紹介がありました。

また、グループホームあまねでの様子を紹介しながら、認知症の方との接し方、ケアの基本などについて講演していただきました。

認知症支援を通じた地域づくりに向けて

- ①認知症は脳の疾患によっておこる（誤解の払拭）
- ②早期発見・早期対応によって可逆性疾患の治療ができたり、治癒が望めない疾患であっても、本人の症状を緩和し、本人の苦痛や家族の介護負担を軽減することが期待できる。
- ③認知症の方が住み慣れた地域で安心して暮らすためには、本人と介護者を地域全体で支えていく必要がある。

4人の先生の講演を通して、ますます増加していく認知症の方々に対して、歯科の立場から少しでも役に立てることがあれば応援していきたいと思いました。同時に、誰でも認知症になる可能性があるので、認知症を自分のこととして捉えていかなければならないと改めて考えさせられました。





・県内報告・

第4回 沖縄県立学校保健研究協議会

日時：令和元年11月14日（木）午後4時～午後5時
場所：沖縄県立豊見城南高等学校（校長室）

学校歯科担当理事 玉 城 齊

[会 次 第]

1. 開 会

司 会 沖縄県立学校保健会理事長
（豊見城南高校）宮城 傑

2. あいさつ

沖縄県立学校保健会 会 長 儀間 昌子

3. 議 題

- (1) 沖縄県学校保健功労者・学校優良団体推薦について
- (2) 県立学校保健研究大会について

4. そ の 他

- (1) 情報交換

5. 閉 会

司会 沖縄県立学校保健会理事長
（豊見城南高校）宮城 傑

〈報 告〉

令和元年 第4回沖縄県立学校保健研究協議会が、令和元年11月14日（木）に、県立豊見城南高等学校にて開催された。

沖縄県立学校保健会は「沖縄県学校保健会」の支部になり、高等学校や特別支援学校等の県立学校を主体にした学校保健会である。

目的は、学校保健に関する研修を推進し、健康教育の普及に努め幼児児童生徒の健康・安全の充実に寄与するとある。

組織は、県立学校の校長又は教頭、教職員、学校医、学校歯科医、学校薬剤師、県教育委員会に勤務する関係職員をもって構成されている。

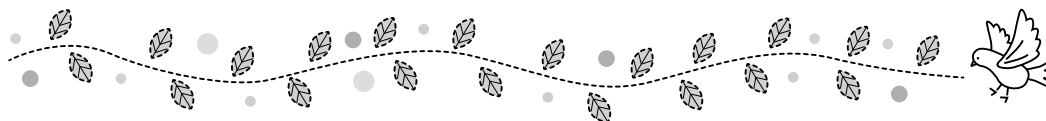
4回目の協議会になるが、初めて豊見城南高等学校での会議に出席した。今年度より、豊見城南高等学校の、儀間昌子校長が会長として就任した。

校長室では、和気藹々の雰囲気の中で会議が進められた。司会は豊見城南高校の宮城傑理事長の進行で行われた。

内容は、12月5日（木）開催予定の「第31回 沖縄県立学校保健研究大会」における運営についての協議が主だった。

今回は、特別講演に国立大学法人 鹿児島大学講師の与義幸朝氏による「子どもの体力と体の成長」と題して、講演を予定している。

地元出身者の先生ではあるが、県外講師は珍しく、内容に大いに期待したいと思う。



・ 県内報告 ・

歯がんじゅう月間イベント

日時：令和元年11月17日（日）午後12時～午後3時30分
 場所：サンエー那覇メインプレイス2階オープンモール

調査広報理事 梅村 誠



「沖縄県歯科口腔保健の推進に関する条例」が去る3月に公布・施行され、11月は『歯がんじゅう月間』と名称制定された。本

条例および月間名称を県民へ広く周知・啓発するため沖縄県と本会で記念イベントがサンエー那覇メインプレイスにて開催された。沖縄県保健医療部長 砂川靖氏と沖縄県歯科医師会会長真境名 勉の開催挨拶のあと、「歯がんじゅう月間」名称入賞者 幸喜香菜子さんの表彰が行われた。次にサンスターの「歌のお姉さん」による歌や踊り、ゲームに会場の子供たちは大喜びであった。そのあと、サンスターの衛生士によるブラッシングの方法を解りやすく説明してオープニングイベントは終了した。



続いて13時よりラジオ公開放送「おひがらサンデー月下笑人」が始まりパーソナリティーの「ゆうりきや」の

お二人が歯にまつわるエピソードや今回出店企業を10社を回ってインタビューを面白おかしく紹介し、会場をわかせた。特別ゲストで護得久栄昇氏の新曲『愛さハミガキ節』で本校衛生士学校の生徒6名とダンスと歌を披露し会場を盛り上げた。歯科医師会は無料フッ素塗布を先着100名に4か所のコーナーを設けて行った。



● 県内報告 ●

第21回九州歯科医療管理学会総会&学術大会IN沖縄 報告書

日時：令和元年11月23日（土）午前11時～午後6時30分
場所：沖縄口腔保健医療センター 大研修室

第21回九州歯科医療管理学会総会&学術大会 大会長 比嘉良喬



「ニライカナイ未来の世代に向けて」～新たなるステージに向けて歯科医療が今後どうあるべきか～をテーマに開催いたしました。

連休の中、台風27号の影響もあり前日は風雨に見舞われましたが、当日は晴天で無事開催されました。

ランチョンセミナーでは「考えよう。口から始まる全身の健康の“真実”」を演題としてバイオガイアジャパン株式会社 黒田義朗副社長による「バクテリアセラフィー」を紹介して頂き、口の健康が身体の健康につながる事を力説して頂きました。

教育講演では「歯科医療管理学会の今までと今後の方向性について」を演題として（一社）日本歯科医療管理学会 尾崎哲則理事長から歯科医療管理の根源的な意味から歯科医学の知識と技術をもって公衆衛生の向上へ、法制度・国民への意識や生活環境など科学的な手法を取り入れ、重要な方向性を示していく。

基調講演1「今後の日本経済動向と所得税の移転効率化」を演題としてRML株式会社 清水英孝代表取締役から、国民所得の50%が国民負担率（社会保障費用・税金）に近づいている、その中で実質賃金が上がらない現状を、どうの乗り越えていくか。税法から将来を含めたマネジメント考えさせられる講演で若い先生方に是非聞いて欲しかった講演内容でした。

基調講演2「歯科医療の今後の動向について」を演題として日本歯科総合研究機構主任研究員の恒石美登里先生からは、1961年から60年経過した国民皆保険制度が維持出来るかどうかについて、歯科の立場から講演なされた。

2019年骨太方針で「口腔の健康は全身の健康につながることから、フレイル対策につながる歯科医師・歯科衛生士による口腔健康管理など歯科口腔保健の充実や医科歯科連携。介護、障害福祉関係機関との連携を含む歯科連携医療提供体制の構築に取り組む」歯科医療職種への期待が高まっている事を話されシンポジウムでは講師3人の方に登壇して頂

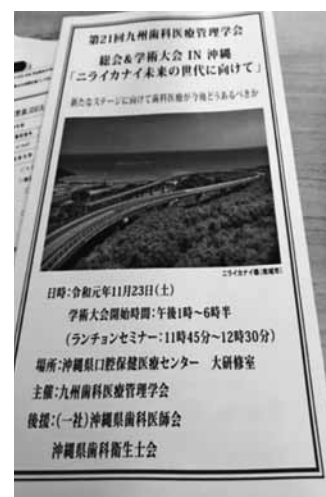
き、未来に向けてのどう進めて行くのか参加者とディスカッションをおこなった。

沖縄県も第7次医療計画が2018年から2023年の6年間、5疾病5事業及び在宅事業が行われ、地域医療介護総合確保基金も平成31年度645億円の予算。国も健康長寿に向けて施策を講じてます。

「口の健康が全身の健康につながる」事は周知され。沖縄県においても歯科保健条例も3月の施行された今こそ、健康長寿の延伸に対して、沖縄県歯科医師会が事業展開を積極的に行う事が、沖縄の未来につながるのではないのでしょうか。

10月30日未明首里城が火災による全壊、30年かけた整備も一瞬で消え去ってしまいましたが、令和元年11月1日から復活に向けての新たなスタートになりました。

今回の学会もテーマに負けないうらい盛会に終えたことをご報告致します。



● 県内報告 ●

令和元年度HIV医療講習会

日時：令和元年12月8日（日）午前10時～正午
場所：沖縄口腔保健医療センター 大研修室

医療管理委員会理事 渡慶次 彰



司 会 沖縄県歯科医師会
医療管理委員会理事 渡慶次 彰

開 会
講師紹介

講 演 演題「歯科領域における
HIV/AIDS感染症および血液・
体液曝露事故における感染対策」
講師 琉球大学大学院医学研究科
顎顔面機能再建学講座
准教授 西原一秀 先生

質疑応答
閉 会

今回はエイズ予防財団の支援によるHIV医療講習会を琉球大学准教授の西原一秀 先生に講師として招聘。講演では、HIV感染症、HIV、HIV感染者、AIDSの用語の確認、HIV感染経路、とくに沖縄は人口10万対でのHIV/AIDSともに毎年、上位10位以内に入っている。

現在、抗HIV薬は1日1回1錠でウイルスがコントロールできるようになってきた 琉球大学病院での現状として

- 患者の高齢化に伴い、生活習慣病併発している患者が増加
- 北部から離島に至る広域から受診
- 疾患名を告げずに近医を受診している患者がいる
- 合併症を併発し、長期療養が必要な患者が増加
- メンタルサポートが必要な患者が多い
- 約15%が不眠などの症状で、精神科受診
- メンタル的、経済的にも問題を多く抱えながらもキーパーソンがいない中、全国から沖縄に患者が転居している

HIV感染者の歯科治療は通常のスタンダードプリコーションの実践で

- CD4リンパ球数200/ml以下
- 血中ウイルス量50コピー/ml以下

にコントロールされている（抗HIV療法を受けている）と唾液中にもウイルスは検出されないので、歯科治療は安全に行える。

HIV感染者の歯科治療を計画するにあたり、歯科医は患者の最近の全身状態や予後について、最初に検討すべきである。

HIV感染症は、口腔や全身への臨床的な影響に関して、多方面な因子を有しているが症状の安定期であればあまり気にしすぎてもいけない。

HIV/AIDS患者の歯科治療における社会的および倫理上の責任。

歯科医療スタッフの理解。

針刺し事故についてはフロチャートも配布し、近隣の感染予防薬配置医療機関の確認をし、各医院にて事故対策マニュアルを作成したほうがよい。

本県ではHIV協力歯科医療機関は14と少ない現状である。登録募集の案内文書も参加者に配布。

12月の開催のためか、61名の参加者であったが、スタッフ35名の参加であった。

第33回

沖縄県歯科医学会プログラム

開会10:00

令和元年11月3日(日)

開会の辞 学会長 真境名 勉

口演1 (10:10~11:10)

1 演題:10分(質疑応答2分を含む)

座長:崎濱 秀海

O-1) 顎間固定装置による反対咬合治療への
アプローチ○崎原 盛貴
中部地区 ユニバーサル矯正歯科クリニックO-2) 上下顎移動術およびオトガイ形成を行った
下顎後退型上顎前突症例○崎原 盛貴
中部地区 ユニバーサル矯正歯科クリニックO-3) 上顎正中口蓋に植立したアンカースクリューを
併用して矯正治療を行なった3例○山内 昌浩
中部地区 医療法人 山内矯正歯科クリニックO-4) 矯正治療単独から外科矯正に治療方針を変更
したSkeletal 2,High Angle成人女性の3例○山内 昌浩
中部地区 医療法人 山内矯正歯科クリニックO-5) 舌小帯短縮症による構音障害に対する言語療
法および手術療法の効果について○眞喜屋 佳恵¹⁾、佐次田 芳¹⁾、伊佐 萌¹⁾、
國吉 光太¹⁾、立津 統¹⁾、野口 荃子²⁾、
関口 晴之²⁾、大宜見 義夫²⁾、圓谷 智之³⁾、
吉田 誠³⁾

1) 医療法人八重瀬会 同仁病院リハビリテーション科

2) 医療法人八重瀬会 同仁病院小児科

3) 医療法人八重瀬会 同仁病院歯科口腔外科

休憩 (11:00~11:10)

講演1. 大規模災害時における歯牙鑑定要領講義 (11:10~11:40)

総論 沖縄ホワイトデンタルクリニック 院長 金子 智之先生

各論 野々山歯科 院長 野々山 和弘先生

※デンタルチャート作成実習 (11:40~11:50)

講演2. 睡眠時無呼吸症に対する口腔内装置の作り方 (11:50~12:05)

あらさき歯科クリニック 院長 新崎 博文先生

質疑応答 (12:05~12:15)

企業展示説明 (12:15~12:25)

昼食 (12:35~13:20)

ランチョンセミナー(アレクシオンファーマ合同会社)

講演:「歯科領域における低ホスファターゼ症(HPP)の早期発見と医科歯科連携の重要性」

ポスター発表 (13:20~13:30)

1演題:5分(発表3分、質疑応答2分)

座長:崎濱 秀海

P-1) 摂食嚥下機能療法における当科の役割

- 圓谷 智之、吉田 誠
医療法人八重瀬会 同仁病院歯科口腔外科

P-2) 当院入退院支援センターにおける歯科衛生士介入のアセスメント

- 松堂 香織、宮平 生衣、大嶺 彩乃、
圓谷 智之、吉田 誠
医療法人八重瀬会 同仁病院歯科口腔外科

口演2 (13:30~14:50)

1演題10分(質疑応答2分を含む)

座長:金子 智之

O-6) 私のガイドを使ったインプラント治療から

- 塩浜 康良
南部地区 しおはま歯科医院

O-7) 下顎埋伏智歯の抜歯時間と患者年齢の関連性についての検討

- 吉田 誠、圓谷 智之
医療法人八重瀬会 同仁病院歯科口腔外科

O-8) 前歯部補綴が奏効した保存治療困難であった歯肉増殖の一例

- 新谷 晃代、仲本 道子
大浜第一病院 歯科・口腔外科

O-9) 頸部腫脹を認めた成人T細胞白血病/リンパ腫 (adult T-cell leukemia/lymphoma:ATLL) の2例

- 小山 宏樹¹⁾、比嘉 優¹⁾、仲川 真紀¹⁾、
太田 愛一郎²⁾、上江洲 出²⁾、川畑 剛²⁾、
上原 淳²⁾、新崎 章¹⁾
1) 医療法人徳洲会 中部徳洲会病院歯科口腔外科
2) 南部地区 医療法人健生会 上原歯科クリニック

O-10) 舌縁に生じたectomesenchymal chondromyxoid tumorの1例

- 櫻井 航太郎、仲盛 健治、津波古 京子、
津波古 判
那覇市立病院歯科口腔外科

O-11) 学校歯科保健教育における歯科校医の役割

- 宮城 正廣、前城 康一、太田 恭子、宮里 毅、
濱口 茂雄、友寄 清喜、乾 太郎、友寄 泰樹、
知念 ありさ、嘉数 瑞穂
県立那覇高校歯科検診班

O-12) ペリオの臨床を考える 長期症例を通して歯周治療を考える

- 宮城 正廣
南部地区 医療法人再生会 みやぎ歯科医院

閉会 (14:50)

閉会の辞

副学会長:米須 敦子

抄 録

(口演1、2、3)

0-1) 顎間固定装置による反対咬合治療へのアプローチ

○崎原 盛貴

中部地区 ユニバーサル矯正歯科クリニック

【目的】

近年、反対咬合治療に対する機能的な装置が種々開発、臨床応用され評価を得ている。しかし装置が大きく患者が使用している間は口腔内の不快感はかなりの負担である。そこで、当医院では、出来るだけ患者に負担が少なく治療効果も見込める反対咬合の治療装置として顎間固定装置 (Inter Maxillary Anchorage :以下IMA) を使用し効果を得ているので報告する。

【症例】

初診時に前歯部反対咬合が認められ、家族歴においても両親いずれかに反対咬合が認められた3症例。

装置装着時間は就寝時 (約8時間) のみ使用し、早期に上下顎の顎間関係を改善した。

【考察およびまとめ】

IMAの利点として次のようなことが挙げられ

る。

- 1) 固定源と弧線相互の適切な関係によって、歯や歯列弓を移動させるのに十分な抵抗が得られ安定している。
- 2) 形が単純で、最小限のバンドや弧線を使用するため、製作、装着、調整が容易である。
- 3) 装置自身がかさばらないため不快感軽減に役立っており、患者協力が得やすい。
- 4) 装置が単純であるので、口腔衛生が保たれる。

歯槽性反対咬合であっても、放置すると上顎切歯歯槽部の前方成長が阻害されて骨格性反対咬合に移行する可能性があり早期に前歯部被蓋を改善して正常な成長パターンに誘導することが必要である。以上のことから、当医院でIMAは、反対咬合治療の第一選択の治療法である。

0-2) 上下顎移動術およびオトガイ形成を行った下顎後退型上顎前突症例

○崎原 盛貴

中部地区 ユニバーサル矯正歯科クリニック

【目的】

近年多様化する顎変形症治療においては、下顎単独手術だけではなく、上顎Le Fort I型骨切り術、下顎枝矢状分割術を組み合わせた治療やオトガイ形成を含めた治療など、難易度の高い外科矯正手術が求められている。その為、当院では顎変形症治療を県立中部病院と連携して治療にあたっている。審美的な改善を求める患者が多いが、我々歯科医師は、上下顎咬合関係の改善、咀嚼機能の改善を目的に治療にあたるべきであると考え。そこで当院にて行っている顎変形症治療を紹介する。

【症例】

初診時年齢28歳女性 歯並びかみ合わせが気になることを主訴に来院。中心位において下顎後退 開咬認めるため外科矯正手術適応と診断。上下顎左右第一小白歯、第三大白歯抜歯 マルチブラケット

治療にて術前矯正治療後、上顎Le Fort I型骨切り術、下顎枝矢状分割術 (5mm前方移動)、シングルスプリントにて反時計回転、オトガイ形成 (4mm前方) を計画。

【結果およびまとめ】

術後には治療計画とほぼ一致した下顎位を獲得でき患者も満足いく結果となった。咬合重視の顎骨の位置づけが必ずしも顎変形を十分改善できるとは限らないので外科矯正手術の際には矯正治療を担当する歯科医師が顎間固定に立ち会うことで患者、術者ともに満足のいく治療を行うことができると考えられた。

0-3) 上顎正中口蓋に植立したアンカースクリューを併用して矯正治療を行なった3例

○山内 昌浩

中部地区 医療法人 山内矯正歯科クリニック

【目的】

上顎正中口蓋アンカースクリューを併用して矯正治療を行なった3例を報告する。

【対象および方法】

(症例) 8歳6か月、女性、歯槽性上顎前突、1期治療で上顎前歯alignment後、FKO、上顎ヘッドギア装着、2期治療で14、25、34、46抜歯、上顎正中口蓋アンカースクリューを併用して上顎前歯を後退した。(症例) 29歳10か月、女性、上下顎前突、14、24、36、46抜歯、上顎正中口蓋アンカースクリューを併用して上顎大臼歯を圧下、上顎前歯を後退した。(症例) 22歳4か月、女性、叢生、18、28抜歯、GMDで上顎大臼歯遠心移動後、14、24、35、45抜歯、上顎正中口蓋アンカースクリューを併用し

て上顎大臼歯Maximum anchorage、上顎前歯の叢生を解消した。

【結果および考察】

- 1) 上顎正中口蓋アンカースクリューは歯根損傷のリスクがなく、上顎大臼歯の固定、圧下に有効であった。
- 2) アンカースクリューは諸刃の剣で、over retractionによる前歯歯根吸収に十分注意する必要がある。

【結論】

上顎正中口蓋アンカースクリューは注意して使用すれば意図的歯の移動に有効である。

0-4) 矯正治療単独から外科矯正に治療方針を変更したSkeletal 2、High Angle 成人女性の3例

○山内 昌浩

中部地区 医療法人 山内矯正歯科クリニック

【目的】

矯正治療単独から外科矯正に治療方針を変更したSkeletal 2、High Angle 成人女性の3例について報告する。

【対象および方法】

(症例) 23歳4か月、Gummy Smile、High Angle、下顎劣成長を伴う上顎前突、上顎急速拡大後、14、24抜歯、MBS装着したが、再診断し、治療方針を変更、34、46抜歯を追加してLe-Fort I + SSRO + genioplastyの外科矯正を行なった。(症例) 19歳10か月、顎関節症、下顎劣成長、dual biteを伴う骨格性開咬、上顎正中口蓋アンカースクリューを植立し上顎大臼歯圧下を凶ったが、下顎の反時計回転はなく、顎関節症を考慮して、Le-Fort I +

genioplastyの外科矯正を行なった。(症例) 37歳2か月、顎関節症、Gummy Smile、High Angle、下顎劣成長を伴うMBS中(転院症例)、治療方針を変更し、顎関節症を考慮して、Le-Fort I + genioplastyの外科矯正を行なった。

【結果および考察】

PCR、ICRを疑うSkeletal 2、High Angle症例にLe-Fort I 単独骨切り、profile改善にgenioplastyは有効であった。

【結論】

Skeletal 2、High Angle成人女性に外科矯正を行なったところ、良好な結果が得られた。

0-5) I 舌小帯短縮症術後による構音障害に対する言語療法および手術療法の効果について

○眞喜屋 佳恵¹⁾ 國吉 光太¹⁾ 伊佐 萌¹⁾ 佐次田 芳¹⁾ 立津 統¹⁾ 野口 莖子²⁾ 関口 晴之²⁾
大宜見 義夫²⁾ 圓谷 智之³⁾ 吉田 誠³⁾

1) 医療法人八重瀬会同仁病院リハビリテーション科 2) 同 小児科 3) 同 歯科口腔外科

【目的】

当院歯科口腔外科で舌小帯形成術を行った患者の言語療法と予後について見解を述べる。

【対象】

2017年(平成29年)1月から2019年(令和元年)9月までの間に、当院口腔外科にて舌小帯形成術を行なった男性23例、女性10例の計33例 手術時平均

年齢5歳6ヶ月（3歳2か月～8歳11か月）

【方法】

伊東らによる舌小帯異常度評価にて舌小帯短縮症の重症度と改定版構音検査で誤り音の評価を行ない、術前術後の訓練期間や構音変化などを検討した。

【結果】

ほぼ全員が舌可動域拡大し、力みの軽減が得られ、正しい構音運動の習得に繋がった。訓練期間については、協調運動障害のないタイプは6カ月以内

で終了できるが、発達障害や協調運動障害のあるタイプは終了までに6か月以上かかることがわかった。

【考察・結論】

舌小帯形成術後は可動域の増加による舌運動の上達に伴い咀嚼運動や構音の改善が認められると同時に、話す自信や友達と関わる楽しみが増えて、心理・コミュニケーション面にも良好な影響が認められた。



0-6) 私のガイドを使ったインプラント治療から

○塩浜 康良

南部地区 しおはま歯科医院

【目的】

歯科医療の分野の中でインプラント治療というのは、骨を触る外科分野から始まり最終的には補綴分野で終わる。

その際、インプラントを理想的な位置に植立するために骨造成等が行われる事も多い。

しかし、昨今PCとCT等の普及によって、事前にインプラントの植立位置の診断がかなり明確にできるようになってきていて、できるだけ低侵襲の治療ができるようになってきている。

今回、CTを利用した明確な診断、それに基づき作成したサージカルガイドを使い低侵襲なフラップレスオペをした2症例（抜歯即時インプラント植立症例と下顎インプラントオーバーデンチャー症例）を発表したいと思う。

【症例の概要】

〈症例1〉患者は42歳女性。H31年3月に頬側にフィステルがある左上2番部位のインプラント植立希望を主訴として当院に来院した。歯根破折で保存不可能な状態のため抜歯即時インプラント植立後、補綴する計画を立てた。

CT撮影とガイド作製の模型の印象採得、PC上でマッチング・シミュレーションをし、サージカルガイドを発注してそれを使いインプラント植立をした。インプラントが骨にインテグレーションする迄の間のプロビを、そのガイドを使い事前に作成しておいて、インプラントに直接固定して数ヶ月待ち、最終補綴に移行した。

〈症例2〉患者は90歳男性。初診時、上顎は残根上のオーバーフルデンチャーで、下顎はフルデンチャーであったが、ほとんど義歯を使ってない状態であ

った。この症例もガイドを使ったフラップレス手術でやる事にした。

今回は最終補綴まで至ってないが、ロケータータッチメントによるオーバーデンチャーにする予定である。

【考察および結論】

〈症例1〉今回ガイドを使った抜歯即時インプラント植立術を初めて行なったが、フリーハンドでやる抜歯即時インプラント植立術より植立方向・深度を術中に考えなくてよいため、安全・短時間で手術が終了した。

今回の症例は初期固定も十分だと事前にCTの骨密度測定で判断でき、インプラントに直接固定するプロビもガイドを使って用意できたので短時間で手術が終了できた。

〈症例2〉CTデータと模型のデータをPC上でマッチングできる事により、より精密なサージカルガイドが作製できるのだが、歯牙のない無歯顎ではマッチングがかなり困難になる。そういう場合、通常、診断用プレートにストップ等指標を付けたCT撮影をするのだが、今回現在使っている義歯に指標を付けCT撮影をして自院でマッチング・シミュレーションし、ガイドを発注しロケータータッチメントオーバーデンチャー用インプラント（LODI）を植立できた。使用している義歯でガイドも作製できるので便利な方法であり、フラップレスで低侵襲オペができる良い方法であると考えられる。

0-7) 下顎埋伏智歯の抜歯時間と患者年齢の関連性についての検討(2015~2018)

○吉田 誠・圓谷 智之

医療法人 八重瀬会 同仁病院 歯科口腔外科

【緒言】

口腔外科標榜施設における受診患者の疾患分類の中で、智歯抜歯関連はどの施設でも上位に位置しているものと考えられるが、処置頻度の高い下顎埋伏智歯抜歯について、患者年齢と抜歯時間の関連について検討を行ったので報告する。

【対象・方法】

2015年~2018年に当科外来にて同一術者（経験年数27年~30年）により局所麻酔下に行った下顎埋伏智歯抜歯について、実際の所要時間をもとに患者の年代別平均値を算出し比較検討を行った。

【結果】

対象件数は1709例、平均29.2歳、20代773例、30代469例で全体の3/4を占めた。

抜歯所要時間の平均値は10代の13.5分から30代

後半の20.8分まで、年代が増すごとに延長傾向がみられたが、30代後半以降においては有意差は認められなかった。

【考察・結論】

抜歯時間を左右する要因としては、術者の技量の他、下顎埋伏智歯ではPell-Gregory・Winterの分類などに示されるような埋伏の状態や歯根の形態、また患者の開口状態などがあげられるが、臨床上感覚的には患者年齢による影響も無視できない。実際の抜歯所要時間を数値化することにより日常的に感じている通りの結果が得られたが、術前IC.の中で、所要時間は“患者が知りたい情報のひとつ”であり、これらの結果を引用し、所要時間の目安を伝えることによりラポール形成の向上にもつなげられると考える。



0-8) 前歯部補綴が奏効した保存治療困難であった歯肉増殖の一例

○新谷 晃代 仲本 道子

南部地区 大浜第一病院 歯科・歯科口腔外科

〈はじめに〉

歯肉増殖は、抗けいれん薬、降圧薬、免疫抑制剤などを服用している患者に副作用として認められる。今回、歯肉切除の外科的切除を施行し前歯部補綴が奏功したケースを報告する。

〈症例〉

76歳女性。主な合併症：高血圧、糖尿病、高脂血症、副腎不全、心疾患、2年間カルシウム拮抗薬のニフェジピンを服用歴
X年9月、発熱・両下腿の浮腫、発赤で当院受診し、経口摂取不良による入院加療後、血圧低下し、蜂窩織炎と心不全合併の疑いでICUへ転床した。口

腔内は残存歯多数あり、全顎的に歯肉増殖と上顎前歯部の発赤・排膿を認めた。

〈経過およびまとめ〉

初回ケア時は認知機能の低下とせん妄状態もあり、開口困難であった。病棟へ往診でのケアを開始した。全身状態の回復傾向に伴い協力を得られるようになり、自身でのブラッシングと洗口を指導し歯科外来加療を行った。歯肉増殖部位の改善がみられると患者自身のモチベーションも上がったが、持続的せず、上顎前歯部の歯肉増殖の歯肉切除と補綴を行い良好な結果が得られた。

O-9) 頸部腫脹を認めた成人T細胞白血病／リンパ腫(adult T-cell leukemia/lymphoma:ATLL)の2例

○小山 宏樹^{#1} 比嘉 優^{#1} 仲川 真紀^{#1} 太田 愛一郎^{#2} 上江洲 出^{#2} 川畑 剛^{#2}
 上原 淳^{#2} 新崎 章^{#1}
 医療法人徳洲会 中部徳洲会病院歯科口腔外科^{#1} 医療法人健全会 上原歯科クリニック^{#2}

【緒言】

成人T細胞白血病・リンパ腫 (adult T-cell leukemia-lymphoma: ATLL) は、九州・沖縄地方を主とする西南日本に多発するT細胞腫瘍として、1977年内山、高月らによって提唱された疾患である。一方頸部腫脹は日常歯科診療においてよく遭遇する所見であり多くは局所の炎症反応であるが、まれに全身疾患からの頸部腫脹もみられる。今回、歯科クリニックおよび病院歯科口腔外科においてそれぞれ頸部腫脹を認めたATLL患者の2例を報告した。

【まとめ】

ATLLは、顎下リンパ節の腫脹が初期症状として出現する場合があります、一般歯科臨床において遭遇する可能性があると思われる。

顎下リンパ節の腫脹が、硬い、2週間以上続く、2センチ以上に丸く腫れている場合は、悪性疾患の可能性がある。ATLLを含めた癌患者に対する、かかりつけ歯科医院の対応として主治医から情報提供を受け、全身状態及び治療方針の把握、口腔ケアそして炎症等急変時には病院歯科口腔外科との病診連携および医科歯科連携が必要であると思われる。

O-10) 舌縁に生じたectomesenchymal chondromyxoid tumorの1例

○櫻井 航太郎、仲盛 健治、津波古 京子、津波古 判
 那覇市立病院 歯科口腔外科

【緒言】

ectomesenchymal chondromyxoid tumor (ECT, 外胚葉間葉軟骨粘液腫瘍) は殆どが舌背に発生する稀な良性腫瘍で、欧文の出版論文で渉猟しえる限り約80例しか報告されていない。舌縁に生じたECTの1例を経験したので概要を報告する。

【症例】

67歳女性。主訴：左側舌縁の腫瘤形成。既往歴：脂質異常症。現病歴：初診の2年前から左側舌縁に無痛性腫瘤を自覚。精査加療目的に当科紹介され初診。現症：左側舌縁に20×10 mmの表面平滑、境界明瞭、弾性硬の腫瘤を認めた。MR所見：腫瘤は

充実性で、T1低信号、T2およびSTIR高信号を示した。臨床診断：舌良性腫瘍。処置および経過：全身麻酔下に腫瘍摘出術を行った。病理組織検査にて、腫瘍はシート状または索状に配列する小型多角形細胞から構成され、腫瘍細胞間には膠原線維や粘液腫様間質が介在していた。腫瘍中心部では硝子化基質の沈着が目立ち、小腔様間隙を伴う腫瘍細胞が散在していた。免疫染色では腫瘍細胞はS-100陽性、GFAP弱陽性を示し、Ki-67陽性細胞率は1%未満と低値であった。以上の所見からECTと診断した。術後18か月経過したが、再発や機能障害は認めない。

O-11) 学校歯科保健教育における歯科校医の役割

○宮城 正廣、前城 康一、太田 恭子、宮里 毅、濱口 茂雄、友寄 清喜、乾 太郎、友寄 泰樹、
 知念 ありさ、嘉数 瑞穂
 県立那覇高校歯科検診班

学校歯科医とは、学校保健安全法に定められている「大学以外の学校で、歯科健康診断や歯科保健指導、学校保健教育などの職務を非常勤で行う歯科医師」のことである。

学校歯科医は、歯科医師としての身分を持ちつつ、教育者としての身分も併せ持つものであり、学校保健法に定められた、学校歯科医の職務の準則に従い歯科医師であるとともに、教育者として学校の中で活動を行う。

高等学校における保健指導の意義として、学生は高等学校を卒業すると歯科保健診査はほとんどない。それは成人に対して歯科健康診断が法的に整備されていないため、高校3年の健康診断が終了すると、歯・口の健康に関しては他律的な健康管理ではなく自立的な健康管理へと移行する。

そのため、生涯を通して健康な生活のできる自己管理能力育成の一環として、歯・口の健康状態を向上させ、それを維持する能力を養うことに重点をお

く。

また、将来 自分の子どもの健康に責任を負う大人としての自覚を養うことも必要であり、高等学校

が歯科保健教育の最後の機会となる。

県立那覇高等学校歯科検診班は、どのように学校歯科保健に関わっているのか報告したい。



0-12) ペリオの臨床を考える（長期症例を通して歯周治療を考える）

○宮城 正廣

南部地区 医療法人再生会 みやぎ歯科医院

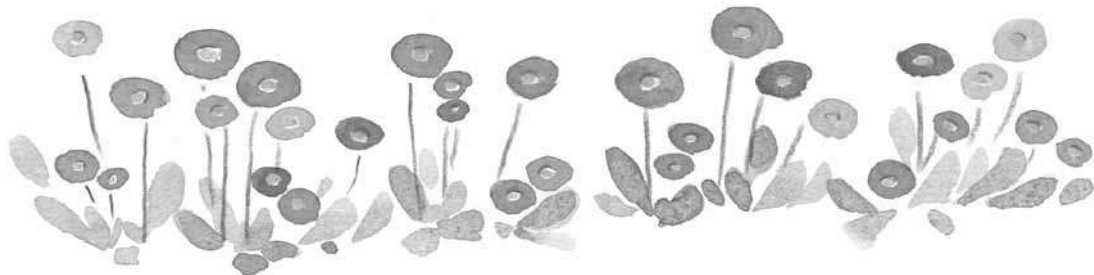
重度の歯周病の症例においては、歯列不正を伴う場合が多く、歯周治療を行っても歯列不正を放置したならば、予後は期待できるものではない。

なぜなら、プラークコントロールを徹底して行うことが困難であり、歯軸の傾斜や歯牙の位置異常による歯周病の再発、審美障害、咀嚼障害、発語障害等、将来さまざまな問題を惹起する恐れがある。また、歯牙の欠損など咬合の変化による咀嚼パターンの変化、顎口腔機能異常の存在が認められることもある。さらにそのことが歯周組織に悪影響を与えていることも臨床では経験する。

そのような重度の歯周病患者に顎口腔機能回復を目指すならば、包括的歯科治療によるアプローチが必要であり、長期の治療を要するものである。

私は臨床において正常な顎口腔機能のもとでの咬合の再構成の段階以外の処置すなわち歯内療法、矯正治療、インプラント、顎関節症治療、外科処置も含めた歯周治療はイニシャルプレパレーションと考えている。

今回の報告ではペリオの長期症例を通して先生方と議論を深めたい。



抄 録

(教育講演 1、2)

講演 1) 大規模災害時における歯牙鑑定要領講義

○金子 智之先生

総論 沖縄ホワイトデンタルクリニック 院長

歯牙鑑定の必要性、有用性とその際に必要な道具や業務の流れについて述べました。具体的には、身元不明遺体の発見を警察から受けてから鑑定書を発行するまでの流れです。

手順としては、出勤、情報収集（写真撮影、遺品の回収、レントゲン撮影、デンタルチャートの記

録）、分析して該当可能性のある地域への情報伝達と情報提供依頼、そして、集まった情報の分析そして確定となります。なお、遺体の検視の際は、術者の感染予防とご遺体への敬意が大切という事です。



○野々山 和弘先生

各論 野々山歯科 院長

災害は忘れた頃にやってくる。沖縄においては、1771年、江戸幕府10代将軍徳川家治公の御代である明和8年に、宮古、八重山諸島で、津波高60m 死者、行方不明者数万人という壊滅的な大災害であった明和大津波が記録されている。

この大津波のサイクルは約300年と言われており、明日おきても不思議はない。古人曰く、油断大敵、常に備えよ、備えあれば憂いなし。

不幸にして大規模災害が発生した際の医療支援については別の機会に論ずるとして、今回は身元確認業務のうち、検視業務の具体的な方法、歯牙鑑定の重要性、有用性と具体的な業務内容、デンタルチャート作成方法、口腔内写真撮影方法、レントゲン撮影方法等について解説した。

また次に歯牙鑑定業務に必要な知識である個別的な歯科疾患、治療法等を日常診療の視点から解説した。

先日我々学術委員は実際のご遺体を使用した歯牙鑑定業務研修を受講した。

その中での気づきを申し述べるに、歯牙鑑定業務も日常診療において無意識のうちに行っている考察も要は全く同じだということである。診療において患者の現症を正確に把握し証拠に基づく医療（EBM）治療を行うことはもはや当然であるが、今日的には、それに「物語」を読み取り治療に生かす医療（NBM）narrative-based medicine を補完することが求められる。同じ現症でもその物語は全て異なるからである。

ご遺体も然り。物語が当然存在する。

神奈川歯科大学の凍える地下解剖室にてご遺体の口腔内を拝見しながら、ふと脳裏をよぎった思いであった。

講演2) 睡眠時無呼吸症に対する口腔内装置の作り方

○新崎 博文先生

あらかき歯科クリニック 院長

閉塞性睡眠時無呼吸症候群（OSAS）の患者さんに、上下分離一体型の口腔内装置（OA）が歯科保険診療で作成可能な状態になって、約15年が経ちました。しかしながらその作成頻度は、決して多くはないので突然医科の睡眠専門医療機関から患者さんが紹介されてくると、戸惑うこともあると思います。そこで今回、OAのアップデートな情報も含めて、実際の患者さんが受診して、どのように印象を採取し、それをどのような目安でどう上下顎の固定を行うか等について等、OAの作成法について説明します。現在、保険診療にて用いられているOAは、上下顎分離一体型で、2つの材質が選択できま

す。上下顎別々に印象とバイトをとり、下顎の最大前方移動量を測定し、技工所にはその約30%で、上下顎を固定するようオーダーします。その際、2mmのハードのプラスチックシートかハードタイプとソフトタイプのハイブリッド型シートで作成します。もしくは、自院にて、チェアサイドで、実際の患者さんの口腔内で、レジンにて上下顎を仮固定し、その次ぎの受診時に、適合状態と治療効果を確認し、顎関節や歯牙、歯周組織に問題がないかを確認し、問題がなければ本固定を行います。その後、定期的に使用状況を確認します。



抄 録

(ポスター発表)

P-1) 摂食嚥下機能療法における当科の取り組み

○圓谷 智之 吉田 誠
医療法人八重瀬会 同仁病院 歯科口腔外科

近年、医科と歯科が連携し患者の治療を総合的に行う医科歯科連携診療が推進されており、当院ではその一端として摂食嚥下障害に対し多職種で協力しながら診察に当たっている。今回当科における現況把握を目的に、摂食嚥下機能障害に関する口腔機能評価の集計とそれに対して行われた診断・処置より、入院患者に対する口腔機能管理の検討を行った。

その結果、調査期間内の当科受診患者のうちおよそ11%が医科歯科連携診療に関するものであり、2

%が摂食嚥下障害に関するものであった。摂食嚥下障害と診断された患者のうち歯科的な介入を行った症例には義歯に関わるものが多く、咀嚼に対する要求の強さがうかがわれた。

摂食嚥下障害に対しては個々の症例に応じ柔軟な対応が要求されるため、今後は歯科口腔外科、消化器内科、言語聴覚士等、多職種のさらなる連携強化が重要と考えられる。



P-2) 当院入退院支援センターにおける歯科衛生士介入のアセスメント

○松堂 香織、宮平 生衣、大嶺 彩乃、圓谷 智之、吉田 誠
医療法人 八重瀬会 同仁病院 歯科口腔外科

【目的】

当科では、周術期口腔機能管理を2014年から開始している。当初、各科と連携がうまく機能していない面もあり、周術期口腔機能管理の該当者でありながらも施行されていないケースが散見された。今回、他部署と連携を行うことでスムーズに業務が改善されていくことを目的に、歯科衛生士が入退院支援センターに介入した。

【方法】

外来歯科衛生士と病棟歯科衛生士とを分けて勤務体制を構築した。

病棟歯科衛生士が入院患者のケアを行いながら、その合間に、入退院支援センターから“対象患者抽出”の連絡を受け次第、歯科衛生士介入のうえ対象患者への口腔機能管理の説明を行い、同意を得ることとし、歯科衛生士介入前後の実施人数を比較した。

【結果】

入退院支援センターに歯科衛生士が介入して事前の説明と同意を得ることができたため、該当者に対し漏れなく口腔機能管理を実施することができた。手術前に周術期口腔機能管理することで、動揺歯の固定や抜歯などの処置を施行し、未然に歯牙脱臼や歯牙破折を防ぐことができた。

対象者の半数以上が口腔機能管理に同意され、逆に「やってほしい」と希望される方も多く、患者側の手術前の口腔機能管理に対する理解が高まっていることを実感した。

【結論】

今後も歯科衛生士による専門的な口腔ケアの必要性が求められると考える。

今一度歯科医師会の存在価値を考えてみよう

沖縄県歯科医師会 会長 眞境名 勉

歴代の執行部があの手この手で取り組んできた未入会者対策は現在まで大きな成果（入会者の増加・組織率の増加）が上がっていない。県歯の歴史を見ても他の県に比べ元々の組織率は低く55~60%で推移している。他類似県が概ね90%の組織率であることと比べて本県の状況は極めて異例である。歯科医師は例えば弁護士とは異なり組織に属さなくても開業の自由があり未入会の歯科医師は例えば（会費がもったいない、会務に時間が取られる、入会するメリットがない等）の理由を挙げる。また、残念ながら会員の中からもこのような声を聴く。

しかし、本当にそうだろうか。入会金については大幅な減額を行い分割払いもあり入会の大きなハードルとは思えない。つまるところ歯科医師会の活動の実態が未入会者に正しく伝わっていない。そればかりではなく会員の中にも正しくとらえていない人がいるところに問題が内包されている。歯科医師会の活動がなくなったら 歯科界はどうなってしまうか、非会員、会員はどう思っているのだろうか。実は会員の中にもあまり理解されていない残念な点がある。会に所属することで、学術研修会に参加することにより学術レベルは向上し、日常の診療に寄与している。それを私的研修会で受講する自己負担の費用を考えると会費を上回ってしまうだろう。会員相互扶助の福祉共済制度もある。そして納得のできない高点数個別指導などをどうにか抑え込んでいるのは歯科医師会の活動成果だ。そういうことを会員は理解していただきたい。

弱体化した組織の運命は？ 日歯・日歯連盟マターでいえば診療報酬のプラス改定などとうてい無理である。また、医療費削減を目的とした「不当ともいえる指導や監査」が横行し我々が望む「国民のための優良な歯科医療」の提供は不可能になる。歯科医療の大切さをアピールする啓発活動がなくなれば歯科医療・保健に対し国民の理解と関心がなくなってしまふ。県歯マターでは行政からの事業補助金や事業への理解・協力が得にくくなる。

会員と非会員の不公平を会員はどう考えるのか？

非会員は学校歯科検診や乳幼児歯科健診等 地域保健活動や学校歯科保健の公益性の高い事業に参画することも無いのに会員の自己犠牲を伴った活動により得られた「診療報酬や国民からの歯科への評価」を会員と同じく享受している。このことに会員はもっと怒ってよい。日歯は会員と非会員では「国民の歯科医療を守る」という意識が違う点をもっと国と国民にアピールしてほしい。

組織の強化が生き残る道。令和元年現在 県歯会員の平均年齢は62歳。

組織率は60%に満たない現状で10年後の県歯の運営に非常に危機感をもつ。

会員の高齢化、入会者数の伸び悩みは会費収入減のみならず、マンパワー不足による公益的事業への参画の漸減、組織力低下による外部への発言力の低下へとつながる。入会者を増やし組織率を強化することは、組織の存亡に関わる重要な課題であることは会長就任以来取り組んできたが残念ながら大きな成果が出ているとは胸を張っては言えない。県歯執行部のたゆまぬ取り組みは続けなければならないが、それだけではやはり限界がある。会員皆が県民の歯・口の健康はもとより、全身の健康をも守る医療集団であること。歯科医師会なる組織が存在する意義を再考して、会員が一致団結して県民の歯科医療を守る歯科医師会を築いていくことに期待したい。

令和元年度 沖縄歯科衛生士学校 第31期生登院式

運営委員 山城正裕

令和元年11月21日（木）午後2時より沖縄歯科衛生士学校講堂において、31期生の登院式が、多くの保護者、職員そして一年生の見守る中、厳かに行われました。これから臨床の現場において、多くの患者さん、ドクター、スタッフに接し多くのことを学んでいきます。向上心、周りに対する思いやりの心、そしてなにより笑顔を忘れずに頑張ってください。

式次第

- | | |
|-----------|---------|
| 一. 開式のことば | 一. 登院許可 |
| 一. 点 燭 | 一. 誓詞朗唱 |
| 一. 校長式辞 | 一. 校歌斉唱 |
| 一. 閉式のことば | |

歯科衛生士の誓詞

臨床の場にのぞむに当たり、とくに次のことを誓います。

1. 常に最善の力を尽くして、
歯科衛生士業務の修得につとめます。
1. 自らの技術を向上させ、
知識を吸収することにつとめます。
1. 常に、思いやりと責任ある行動を実践します。
1. 医療に携わるすべての人々と
強調できるようにつとめます。
1. 診療の機会に見聞した患者さんの秘密を守ります。

令和元年11月21日

沖縄歯科衛生士学校第31期生一同



令和元年度(第4回) 歯科衛生士復職支援セミナー

沖縄歯科衛生士学校 専任教員 饒波伶奈・志喜屋やよい

今回で4年目になる歯科衛生士復職支援セミナーが10月と12月の2日間の日程で開催されました。

最初に、平良副校長から本事業の意義や直近の歯科衛生士を取り巻く状況についてご挨拶を頂きました。

第1日目は「口腔衛生管理について講義・演習・相互実習」、第2日目は「スケーリング基礎・シャープニング・エアスケーラー」「印象採得・セメント」「感染予防対策」の講義・実習をテーマに実施しました。1日目の講師には臨床現場の第一線でご活躍の本校第1期卒業生の久場島利美子さんに依頼しました。40代～50代の参加者からは「学ぶ機会がほとんど無かった要介護者の口腔衛生管理方法や、車椅子の操作を学ぶことが出来てとても充実したセミナーだった。現役で活躍している本校第1期生が

講師で、復職に向けて年齢的な不安もあつたが少し和らいだ」との感想をいただきました。

第2日目の講師は本校専任教員の饒波・志喜屋が担当しました。

参加者の殆どが離職15年以上と言うことで、全てにおいて不安という声が多かった為、丁寧な説明と理解度をみでの進捗を意識しましたが、講義・実習が始まると目が輝き質問も多く、積極的に参加している様子が見られ手応えを感じました。また、「復職したらすぐ現場で活かしたい」、「実習が楽しかった。やっぱり歯科衛生士業務が好きだと再確認できた」、「忘れてしまっていた知識や最新の情報が聞けて勉強になった」との感想をいただきました。毎回好評の復職支援セミナー、多くの方が早期の復帰をされるよう心から期待しています。

第1日目：10月20日(日)



平良副校長の挨拶



車椅子上での口腔ケア実習



ベッド上での口腔ケア実習

第2日目：12月15日(日)



スケーリング実習



印象採得実習



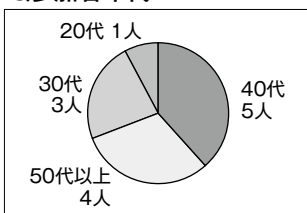
シャープニングのデモンストレーション

令和元年度

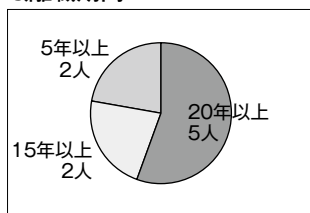
歯科衛生士復職支援セミナー(全2回)アンケート結果

参加者:13人
回答数:13人

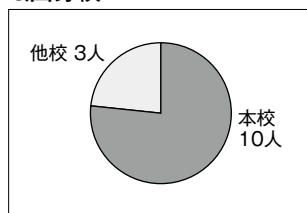
Q参加者年代



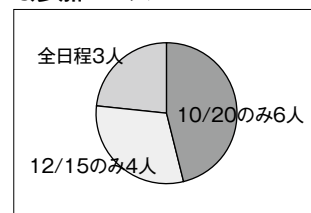
Q離職期間



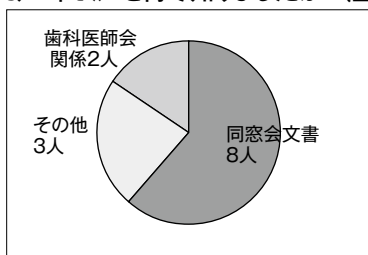
Q出身校



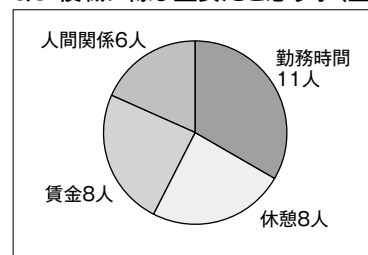
Q参加コース



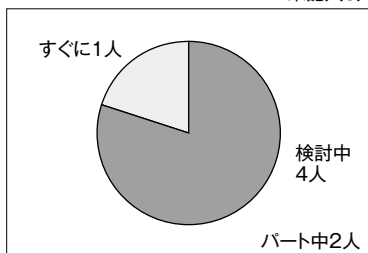
Q1.本セミナーを何で知りましたか?(重複可)



Q6.復職に際し重要だと思う事(重複可)

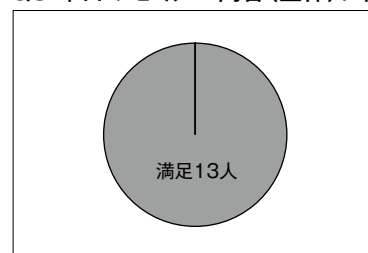


Q2.復職について 未記入6人

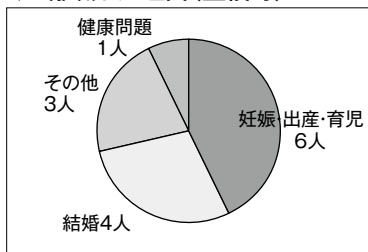


Q7.復職に際し、不安に思うことや悩み等
・技術面での不安
・ブランクが長いので不安
・年齢的な体力面で不安
・年齢的に受け入れていただけるか不安

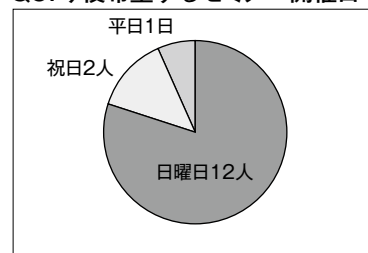
Q8.本日のセミナー内容(全体)に関して



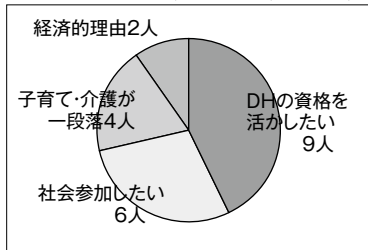
Q3.離職した理由(重複可)



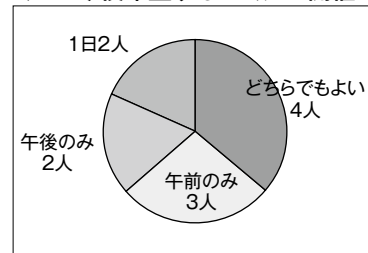
Q9.今後希望するセミナー開催日



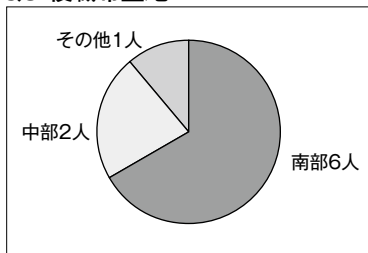
Q4.復職を希望する理由(重複可)



Q10.今後希望するセミナー開催時間



Q5.復職希望地



Q11.今後希望するセミナー内容は?

- ・パソコン操作
- ・石膏取扱い
- ・基本検査
- ・Tec
- ・SRP
- ・X線位置づけ
- ・ポジショニング
- ・口腔内規格写真
- ・仮封材取扱い
- ・自費補綴物の種類(デュラシール)

国頭村立奥小学校 出前講座

沖縄歯科衛生士学校 教務 上原生子、譜久里律紀

平成28年度からスタートし今回で6回目となる「未来の産業人材育成事業」としての出前講座を、今回は、奥ヤンバル鯉のぼり祭りで有名な沖縄最北の国頭村立奥小学校で行いました。「ヤンバルクイナ」や「リュウキュウヤマガメ」注意の看板に驚きながらの片道3時間弱の道のりでした。全校生徒は9名、将来の職業として農業が主に選択されるなかで、今回は医療産業の紹介ということで、歯科衛生士業務についての職業紹介と職業体験として印象採得実習を行いました。



児童生徒の皆さんは真剣な表情で講話に集中し、顎模型を使用するクイズにも全員が積極的に参加する様子が見られ大いに盛り上がりました。印象材練和・採得の実習では児童生徒の様子をはじめ後ろで静観していた校長先生や教職員の先生方も途中から一緒になって参加され、担任の先生方が

一生懸命にアドバイスをしている場面はほほえましく感じました。



本物の歯科材料を扱い、歯牙着脱可能な顎模型で歯根部分を観察することで、児童生徒のみならず、教職員の方々の好奇心も刺激できたようです。講話の内容は歯と全身の関連や全ライフステージに関わる業務であり、患者さんからお礼を言われるやりがいのある仕事である事などを小学生目線で説明しました。実習終了後は多くの質問があり、歯科医療に関して興味を持って頂けたのではと安心しました。これを機に「歯科衛生士」が将来の職業の選択肢の1つになれば光栄です。



11月度DGAゴルフ大会 成績表

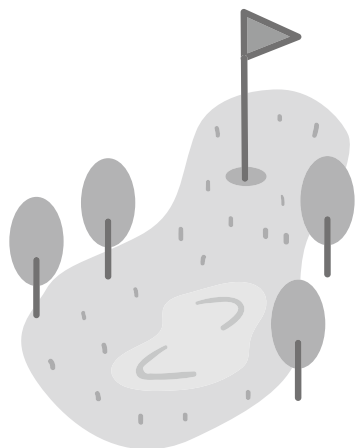
令和元年11月24日(日)
オーシャンキャッスルカントリークラブ

順位	氏名	OUT	IN	GROSS	HDCP	NET	備考	次回HD
優勝	福里 剛	45	45	90	10.1	79.9	ドラコン賞	7.1
準優勝	金城 史明	41	43	84	2.6	81.4	ベストグロス、 ドラコン	2.1
3	高橋 清一郎	49	50	99	14.6	84.4	シニアベストグロ、 シニアドラコン	13.2
4	比嘉 正則	50	50	100	14.2	85.8	ニアピン	15.2
5	金城 文信	59	59	118	30	88	ニアピン	31
6	中原 勉	51	48	99	8.9	90.1	当日賞	9.9
7	比嘉 宗安	51	54	105	13.9	91.1	ラッキー7、 シニアドラコン	14.9
8	津嘉山 一	47	57	104	10.7	93.3	ブービー	11.7
9	登川 建樹	68	65	133	29.6	103.4	当日賞	30.6

11月度DGA優勝者

福里 剛先生のコメント

内容的にはストレスのたまるゴルフでしたが、
優勝しちゃいましたσ(^◇^;)
 同伴競技者に恵まれたのかもしれないね。



12月度DGAゴルフ大会 成績表

令和元年12月22日(日)
オーシャンキャッスルカントリークラブ

順位	氏名	OUT	IN	GROSS	HDCP	NET	備考	次回HD
優勝	比嘉正則	43	47	90	15.2	74.8	ニアピン賞	10.6
準優勝	福里剛	46	39	85	7.1	77.9	ベストグロス	5.6
3	新垣善章	45	45	90	8.7	81.3	ドラコン賞、 ニアピン賞×2	7.8
4	照屋均	47	48	95	13	82		14
5	大西満	42	46	88	5.5	82.5		6.5
6	金城史明	41	44	85	2.1	82.9	ドラコン賞	3.1
7	金城文信	55	62	117	31	86	シニアドラコン ラッキー7賞	32
8	中原勉	50	53	103	9.9	93.1		10.9
9	津嘉山一	51	56	107	11.7	95.3	ニアピン賞	12.7
10	上原淳	53	53	106	7.3	98.7	シニアベストグロ ブービー賞	8.3
11	喜屋武満	58	64	122	23	99	シニアドラコン	24

12月度DGA優勝者

比嘉正則先生のコメント

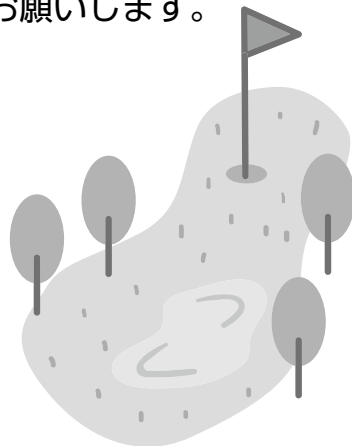
金城文信先生、喜屋武満 シニアドラコンおめでとうございます。

上原淳先生 シニアベストグロおめでとうございます。

令和元年の締めくくりに優勝することができました。

ありがとうございます。

来年もよろしくお願ひします。



8020達成者認定証の発行について

平素より本会会務運営にご理解、ご協力を賜り感謝申し上げます。

さて、このたび本会では会員からご推薦いただいた8020達成者に標記の認定証を発行する事といたしました。

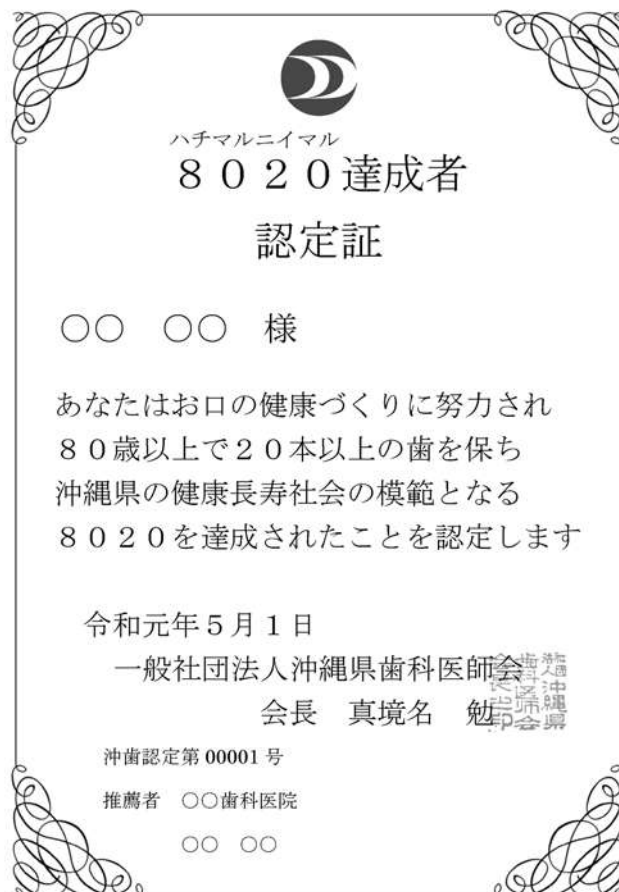
つきましては、該当者がいらっしゃいましたら別添の推薦様式にて、ご推薦いただきたく存じます。

過去に8020表彰を受けていらっしゃる方も認定証という事で改めて対象になります。

認定証は会員診療所に送付いたしますので、会員から達成者にお渡しいただきたく存じます。

会員各位のご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

見本



連絡先

沖縄県歯科医師会事務局

TEL : 098-996-3561 FAX : 098-996-3562

8020達成者推薦書

沖縄県歯科医師会会長 殿

推薦者

医院名： _____

氏名： _____

令和 年 月 日

以下の通り推薦申し上げます。

8020達成者推薦書		
氏名	ふりがな	性別
		男・女
生年月日(年齢)	明・大・昭 年 月 日 () 歳	
ご本人連絡先	住所	〒 (-)
	電話番号	
現在歯数	本	
自立状態 (あてはまるものに○)	① 自力歩行可 ② 介助有りで歩行可 ③ 車いす ④ 外出困難 ⑤ その他 ()	
補綴状態 (あてはまるものに○)	① 不要 ② 良好 ③ 要改善	
特記事項		

※県歯事務局へ郵送またはFAXにてご提出ください
(FAX : 098-996-3562)

乳歯の早期脱落に注意



県歯科医師会コラム

梅村誠

セルージュデンタルクリニック (宜野湾市)

289

乳歯は通常、5歳〜7歳で抜けはじめます。多少の個人差はありますが、4歳未満で乳歯が抜けてしまう子供さんがいます。転んだりぶつけた記憶が無いのに乳歯がぐらついたり、4歳未満で乳歯が抜けてしまった場合、呼吸器や全身にさまざまな疾患を起こす「低ホスファターゼ症(HPP)」を疑います。この病気は骨を作る酵素アルカリホスファターゼ」が十分に働かないことよって起る病気です。このHPPは骨格系の症状を中心にさまざまな症状を発生し、命を脅かすこともある遺伝性代謝性疾患です。全身性の症状の例として異常歩行(アヒル様歩行)、腕や大腿骨の湾曲、筋力の低下、長期の筋肉痛や関節痛、簡単に骨折をおこす、成長や発育の遅れ(低体重、低身長、歩行の遅れなど)があげられます。発症時期もさまざまで、周産期及び

骨の病気 低ホスファターゼ症

出生時から生後6か月までに発症する乳児型、生後6か月以上18歳未満で発症する小児型、18歳以上に発症する成人型があり、症状が歯にのみ表れる歯限定型に分類され、発症時期が早いほど重症で予後が悪いとされています。健康な骨はカルシウムとリン酸が結合することが必要で、アルカリホスファターゼがうまく働かないとリン酸を産出してのハイドロキシアパタイトの生成が出来なくなることや、無機ピロリン酸が分解されずに蓄積して骨の石灰化が阻害されます。乳歯の早期脱落はセメント質形成不全が起り歯根膜を介して骨と強固に接着することが出来ないために通常より早く抜けてしまうのです。治療法として酵素を注射で補ったり対症療法が確立されているが、早期発見が重要となっています。そのため、HPPの一つのサインとなっている乳歯の早期脱落が早期発見の力ギとなるのです。1歳半、3歳児健診で歯科医師も気をつけて早期乳歯の脱落を診ているのですが、ご家庭でも抜けるのが早いなあ、根の長い乳歯が抜けたと思ったらならば、歯科医院か小児科へご相談ください。

第2・第4水曜日掲載

令和元年11月13日(水曜日)

健康維持 口腔ケアが大切



県歯科医師会コラム

米須敦子

米須歯科医院(沖縄市)

290

2019年3月に「沖縄県歯科保健の推進に関する条例」が施行・実施されました。毎年11月は「歯がんじゅう月間」―歯科口腔保健啓発月間―です。食べる、話す、笑うなど質の高い生活を送るための口腔保健対策を行う法的基盤が、本県でも国の法律と県の条例の両輪がそろい効果的な対策ができる体制となりました。国においては11年8月に「歯科口腔保健の推進に関する法律」が制定されました。骨太の方針では17年に口腔と全身との関係性を認め、歯科検診、口腔ケアの充実を推進しました。18年に、医科歯科連携の重要性が盛り込まれました。19年には介護、障害者福祉との連携を含む歯科保健提供体制の構築に取り組みと明記されました。

本県の全世代の口腔の状況は全国水準を下回っており、子どもの口腔崩壊

11月は「歯がんじゅう月間」

の問題は深刻です。3歳児や12歳児の虫歯や歯肉炎は改善が見られませんが全国レベルに達していません。現物給付が整いつつありますが、窓口負担が払えない、共働きが多く診療所に連れていけないなど、子どもを取り巻く環境に格差があり、受診勧告を行っても受診せず、重症化する例があります。妊娠期は口の環境が変わりむし歯や歯周病により注意が必要ですが、妊産婦歯科検診はほとんどのないのが現状です。働き盛り世代では、男女共に健康状態悪化が平均寿命や健康寿命の危機的低下の一因です。糖尿病、認知症、心疾患、脳血管疾患など全身疾患と歯周病の関わりが明らかになり、医療費の削減や適正化の取り組みとしての事業所歯科検診が必要ですが、実施率はかなり低い状況です。高齢者歯科検診の実施も全県下での実施や訪問検診などが今後、検討が必要です。「命の入り口、心の出口」である口腔の健康こそ重要課題であり、県民自ら、家族、地域全体で「健口」を通して健康寿命の延伸に取り組むためにも「口腔保健の推進に関する条例」の制定は非常に意義深いものです。

令和元年11月27日(水曜日)

慣れるまでに時間必要

久手堅淳

くでけん歯科(沖縄市)



291

先日、患者さんから入れ歯を作りたいとの連絡がありました。痛いとか壊れたなどの理由があるか聞いたところ、不具合はないと答えられ、なぜかと質問したら「消費税が上がるから準備で作っておきたい」と答えられましたが、保険診療において消費税の影響はないですが、自費診療の場合は関係があるかもしれないと説明しました。入れ歯を作るには、まず全体的な型取りをすることから始まります。これは残っている歯が少なくなるほど困難となり、特に総入れ歯になると歯科医師も患者さんも双方とも大変です。その次の工程は、噛み合わせの高さを測定することです。これも個人によつて高い方もいれば低い方もいてさまざまです。高さが記録できたら、今度は実際に人工歯を並べてみて、歯の色調や形態

入れ歯を作りたい

を患者さんと一緒に確認します。その際、少し合わない、高さがずれている場合は、再度、並べ直します。次がよいよ完成となるのですが、完成したからといって、すぐに何でも食べられるというわけではありません。どうしても、見た目もきれいで、装着感も良いのに、噛むと痛い、長時間入れられない等々の不具合がおきます。義手とか義足と同じと考えてほしいのですが、いかにせん義歯は、軽んじられてしまいがちです。義手や義足で、当日から問題なく歩けたり、つかんだりすることは、なかなか難しいと思われれます。やはり、慣れるまでそれ相應の時間や調整等が必要です。特に、初めて入れ歯を入れる方の感じ方はさまざまで、すぐに使えるようになる方もいれば、どんなに時間をかけて調整してもまったく使えない方も多々います。極論ですが、どうしても装着できない場合は、無理せず使用しないで、食物の形態を工夫して食事をするという選択肢もありますが、なるべく自分の歯で食事ができるように、虫歯や歯周炎で歯を失わないように、かかりつけの歯科医院に相談されて下さい。

●令和元年12月11日(水曜日)

乳歯生えたら定期健診

関塚知義

アイランド・デンタル・リゾート・クリニック(読谷村)



292

子どもの歯が生え始めるのは生後6〜8カ月頃ですが、歯のもとになる芽(歯胚)がで始めるのは妊娠7〜10週頃です。妊娠4〜5カ月頃からはこの歯の芽にカルシウムやリンがくっついて少しずつ硬い組織になり、歯の形を作っていきます。一部の永久歯の芽も妊娠期から作られ始めます。歯の発育に必要な栄養は、歯を硬くするカルシウムやリンばかりでなく、歯胚の形成に役立つ良質のタンパク質、カルシウムの代謝を助けるビタミンD、Eや歯質の基礎を作るビタミンA、Cなどさまざまです。赤ちゃんの丈夫な歯を作るためにも、バランスのとれた食事を心がけるようにしましょう。

健康な状態でも、お口の中にはたくさん細菌がいます。むしろ歯菌の代表的なものは「ミュータンス菌」で、こ

赤ちゃんの歯と虫歯予防

の菌は歯の表面に付着して増える性質をもっています。生まれたばかりの赤ちゃんのお口の中にはミュータンス菌はいませんが、やがて周囲の人のお口の中にいたミュータンス菌が唾液などを介して、赤ちゃんのお口の中に入ってきてます。それでも歯が生えないうちはミュータンス菌が住み着くことはありません。乳歯が生えてきて、糖分を含む食べ物を取るようになると、ミュータンス菌が住み着きやすくなります。授乳や食事の後はガーゼや歯ブラシで歯をきれいにしましょう。歯が生え始めたら、かかりつけの歯科医院または小児歯科を受診して定期検診を受けましょう。現在の歯科医療は、一度むし歯などで歯を失うと悪いところを除去して人工物(詰め物、かぶせ物、入れ歯など)に置き換えているだけです。そして、その人工物と歯との間から虫歯になるリスクが高まり悪循環が始まります。身体の中で失っても良い部分は一つもありません。幼児期のうちから歯科医院に通い、歯を治療する場所ではなく、定期的に歯のチェックをしに行く場所にしきましょう。

●第2・第4水曜日掲載

●令和元年12月25日(水曜日)

歯のケアで認知症予防

徳田安成



293

とくだ歯科クリニック(那覇市)

「2025年には65歳以上の5人に1人、約730万人が認知症になる」と厚生労働省が試算しているのを存じでしょうか。

認知症の原因となる病気はたくさんありますが、中でもアルツハイマー病は有名です。しかしアルツハイマー病と歯科の関連性についてはあまり知られていないのではないでしょうか。

「アルツハイマー病の患者さん10人中4人の脳から歯周病菌が見つかり、同年齢の認知症ではない10人の脳からは1人も見つからなかった」という衝撃的な研究結果が2013年の医学雑誌に掲載されました。他にも歯周病と脳の関連性は国内外の大学などの最新研究でわかってきています。岐阜県で開業されている認知症専門医の長谷川嘉哉先生は20万人以上の認知症患者さんを診てこられた経験から歯周病ケア

歯周病と脳の関連性

の重要性を多くの人に伝えていきます。長谷川先生によると、歯周病菌が出す毒素によって歯肉に炎症が起きると血液中に炎症物質「サイトカイン」が流れ込みます。このサイトカインが血液に運ばれて脳に流れ込むと「アミロイドβ」というタンパク質が脳の中で増えるのですが、これが「脳のゴミ」と呼ばれるものです。たまたまゴミに圧迫されて徐々に脳細胞が死滅。どんどん記憶力が低下していきます。これがアルツハイマー型認知症の発生・悪化メカニズムだと考えられています。

そして歯周病にかかっている期間が長ければ長いほど脳にたまるゴミは増えていると考えられます。では、すでに歯周病にかかっていたら認知症予防に関して手遅れなのでしょうか。

いえ、そうではありません。歯のケアで脳のゴミを減らすメカニズムは2通りあります。一つは歯周病菌を減らすこと。もうひとつはよく噛んで歯根膜を刺激し、脳の血流をよくなること。これによりアミロイドβを減らすことができるのです。歯周病や噛めない状態をそのままにしませんか。まずはかかりつけの歯科医院で歯のケアをし、認知症を予防しましょう。

令和2年1月8日(水曜日)

手術前の口腔ケア 効果的

金城尚典



294

歯科口腔外科クリニック(名護市)

わが国では生涯でがんに罹患する割合は2人に1人といわれており、誰もが罹患する可能性のある病です。

がんの治療は大きく分けて手術療法、薬物療法、放射線療法があります。それぞれの治療にはさまざまな有害事象があります。手術を受けられる方(特に大手術、消化管手術)では手術後しばらくの間、絶飲食となることや麻酔の管が装着された状態が続くことがあります。そのような場合、お口の中が乾燥することや唾液による自浄作用が低下して衛生状態が悪くなりやすくなります。また、頭頸部領域の放射線療法でも同様に粘膜炎が起ります。特に重度の粘膜炎をきたした場合、強い痛みにより食事の摂取が困難となったり、精神的なストレスの増加によって治療に対する意欲を低下させた

がん治療受ける前に

り、予定されている治療の変更や中止といった治療計画の遂行に支障をきたすことも少なくありません。一方、手術前にお口のケアが行われた場合、手術部位の感染、呼吸器感染などの術後合併症の発症を軽減することが示されています。したがって、患者さんが安心してがん治療を受けられることに対して、お口のケアの果たす役割は大きいと考えます。

実際に歯科医院で行われているケアについてお話しします。がんの治療期間中にお口の衛生状態が悪くなることや免疫能の低下によって引き起こされる急性の炎症症状の予防処置(むし歯や歯周病)。薬物療法により生じる粘膜炎を最小限にするための専門的機械的清掃処置(口腔内細菌の温床となる歯石の除去、歯面の滑沢化) およびセルフケア(患者さんご自身で行っていた清掃方法)の指導。お口の中の乾燥を防ぐための保湿指導などがあります。歯科医院で行われるお口のケアによりがん治療によって生じる有害事象を軽減させ、社会復帰を促進させる効果が期待できます。がん治療の予定が決まりましたらかかりつけ歯科医にご相談ください。|| 第2・第4水曜日掲載

令和2年1月22日(水曜日)



地方紙だより

今年7月30日に発表された最新(2018年)の日本人の平均寿命は、女性87・32歳、男性81・25歳です。前年(2017年)に比べて女性0・05歳、男性0・16歳延び、女性6年連続、男性は7年連続で過去最高年齢を更新しています。

健康寿命も年々延びています。2016年の健康寿命は女性74・79歳、男性72・14歳です。平均寿命と健康寿命の差は女性12・35年、男性8・84年で、2013年と比べると女性0・05年、男性0・18年改善しています。とは言え、自立的な生活が出来るに何らかの世話を受けて過ごす年数が『女性12・35年、男性8・84年』もあるのが現実です。

誰しも健康で長生きしたいのは当然のことです。そのためには健康診断を受け、生活習慣病その他の疾患の早期発見・早期治療が重要になります。

健康寿命の延伸には口の健康も密接にかかわっています。むし歯や歯周病で、歯槽や歯肉腫れやむしり、歯の喪失などによって噛む力が弱くなると全身の健康状態が悪化すると言われています。

噛む力もまた、唾液の分泌量が増加し口の中がきれいになり、歯周病をはじめ各種病態の予防をします。消化・吸収が良くなる栄養バランスが良好になります。同時に噛む力による満腹感を得て脂肪の解消・予防にも効果を発揮します。

健康寿命の延伸と口の健康

八重山地区歯科医師会会長 サザン歯科クリニック院長 砂川 和徳

Let's
健康おきなわ21
リレーエッセイ

歯が無くなると話をし難くなる、外出も控えがちな社会的なコミュニケーションが低下します。口臭の臭気や他人に指摘される「口」を人を選ばず、辛い「口」も多々あります。

「しっかりと噛めるか？噛めてくるか？」は、健康寿命の延伸と口の健康を語る上でもっとも大事なポイントです。歯周病で歯がぐらぐらして下半身噛めなくなると、歯が無くなってしまうまま放置し噛み合わせが無い。壊れた入れ歯も合わず入れ歯を無理に入れて噛む「しっかりと噛み合わせができていない」と身体の安定を保つのも困難になります。年を取ると従って起る筋力の低下、バランス能力の低下(体幹の衰え)によって「しっかりと噛む」力が弱くなり、悪く噛み合わせを放置して悪く「しっかりと噛む」能力の低下をまねき、ますます噛む力が弱くなる転倒のリスクが増大します。

高齢者の寝たきりになる原因の大きな二因として、骨折があげられます。骨折の原因は主に転倒です。転倒してからの健康寿命が、足の一瞬のつまじさが元で壊たきり生活になるという「口」は、噛む力不足が原因です。「しっかりと噛む」能力の低下は、歯周病の予防や治療で解消された口のリスクが激減します。

健康寿命の延伸をすすめる上で、しっかりと歯科医を持つ、定期検査・早期治療を行う「口」についても大事なポイントです。

●八重山日報 令和元年11月26日(火曜日)

理事会報告

■ 令和元年度 第16回定時理事会 令和元年11月26日(火) 午後8時 沖縄県口腔保健医療センター研修室

I. 報告事項

1. 第3回沖縄県地域包括ケアシステム推進会議出席報告
2. 都道府県歯科医師会専務理事連絡協議会出席報告
3. 第4回沖縄県立学校保健研究協議会出席報告
4. 歯がんにじゅう月間制定記念県民公開講座開催報告
5. 歯がんにじゅう月間イベント開催報告
6. 歯科医師認知症対応力向上研修会開催報告
7. 令和元年度沖縄県歯科SUN会議小委員会開催報告
8. 「沖縄県歯科診療ネットワーク」関係資料(マニュアル)の送付について
9. 地域保健の推進に関わる人材育成講習会の開催について
10. 日本糖尿病協会登録歯科医制度の更新等について
11. 第51回沖縄県公衆衛生大会における県知事表彰の決定について
12. 第51回沖縄県公衆衛生大会における被表彰者決定について
13. 第53回沖縄県母子保健大会における県知事表彰の決定について
14. 委員会報告
 - ①調査広報 ②学校歯科 ③センター
 - ④保険 ⑤医療管理・医業経営

II. 承認事項

1. 沖縄県歯科医師会会員(第1種会員)の入会について

III. 議事事項

- 第1号議案 沖縄県後期高齢者医療制度運営懇話会委員の推薦に関する件
- 第2号議案 「第51回新1年生入学おめでとうの集い」協賛依頼に関する件
- 第3号議案 「第9回しんぶん感想文コンクール表彰式」会場使用料の減免に関する件
- 第4号議案 会員の種別の改正に関する件

IV. 協議事項

1. 休日診療のあり方の検証について
2. 調査広報委員会より会員へのアンケート(原案)について

V. その他

1. 100周年記念式典の日程について
2. 「天皇陛下御即位奉祝式典」への参加と協賛金の協力依頼について

■ 令和元年度 第17回定時理事会 令和元年12月10日(火) 午後8時 沖縄県口腔保健医療センター研修室

I. 報告事項

1. 令和元年度全国学校保健・安全研究大会出席報告
2. 2019年度多職種連携基盤形成事業沖縄県地域包括ケアシステムトップセミナー出席報告
3. 第47回日本歯科麻酔学会総会および学術大会出席報告
4. 第36回日本障害者歯科学会総会及び学術大会、社員総会・会員総会出席報告
5. 都道府県歯科医師会事務長事務連絡会出席報告

6. 令和元年度九州各県歯科医師会事務職員研修会出席報告
7. 第24回日本歯科医学会学術大会公募セッション演題募集について
8. 令和元年度沖縄県医事功労者知事表彰の決定について
9. 令和元年度沖縄県学校保健功労者の表彰決定について
10. 第53回沖縄県母子保健大会における大会長表彰の決定について
11. 乳幼児健康診査受診票項目の追加について
12. 使用薬剤の薬価（薬価基準）の一部改正等について
13. 医療機器の保健適用について
14. 毎月勤労統計調査（第二種事業所）に対する調査協力依頼について
15. 委員会報告
 - ①地域保健
 - ②学校歯科
 - ③学術

II. 承認事項

1. 沖縄県歯科医師会会員（第1種会員）の入会について
2. 沖縄県歯科医師会会員（第1種会員）の退会について

III. 議事事項

- 第1号議案 「健やか親子おきなわ21（第2次）」推進協議会における委員の委嘱に関する件
- 第2号議案 未収金に関する件
- 第3号議案 第3回沖縄口腔ケアセミナーの共催依頼に関する件

IV. 協議事項

1. 令和2年度事業計画について
2. 令和2年度予算について
3. 南部医療センターへの要望について
4. 歯科衛生士学校の道路破損について
5. センター医療機器について
6. 歯科医療救護活動マニュアルについて
7. 沖縄県歯科口腔保健推進計画（案）に対する意見公募について

V. その他

1. 沖縄のチャップリン「小那覇舞天こと小那覇全孝先生」記念誌について
2. 首里城への募金について
3. 九地連協議題について
4. 事前承認による補綴物の製作に係る理由書の様式変更について
5. 「琉球大学病院長へ要望文書」の取扱いについて
6. 令和2年新年会について

■ 令和元年度 第18回定時理事会 令和元年12月24日(火) 午後8時 沖縄県口腔保健医療センター研修室

I. 報告事項

1. 第571回社会保険診療報酬支払基金沖縄支部幹事会出席報告
2. 沖縄県医療推進協議会出席報告
3. 第69回全国学校歯科医協議会出席報告
4. 沖縄感染症疫学講習会ワークショップ2020の開催について
5. 令和元年度沖縄県災害医療コーディネート研修の開催について
6. 令和元年度公衆衛生事業功労者の表彰について
7. 沖縄県地域医療介護総合確保基金事業補助金（心身障害児（者）歯科診療拡充事業）の交付について

8. 義援金の配分額決定について
9. 厚生労働科学研究「患者中心の歯科医療を行うための情報提供内容調査と提供方法構築の研究」への協力依頼について
10. 厚生労働省受託事業に係る夜間・休日診療における外国人患者対応調査への協力依頼について
11. 使用薬剤の薬価（薬価基準）の一部改正等について
12. 委員会報告
 - ①学校 ②調査広報 ③センター
 - ④保険 ⑤医療管理・医業経営 ⑥学術

II. 承認事項

1. 職員の退職について

III. 議事事項

- 第1号議案 沖縄県医療審議会委員の委嘱に関する件
- 第2号議案 2020年「ご入学おめでとう大会」に関する件
- 第3号議案 第30回沖縄県民生委員児童委員大会の後援方に関する件

IV. 協議事項

1. 令和元年度第1回沖縄県・沖縄県歯科医師会連絡会議協議題回答について
2. 歯科医療救護活動マニュアルについて
3. 令和2年度予算について

V. その他

1. 照明器具のPCB使用安定器に関する調査について

■ 令和元年度 第19回定時理事会 令和2年1月14日(火) 午後8時 沖縄県口腔保健医療センター研修室

I. 報告事項

1. 令和元年度第1回沖縄県・沖縄県歯科医師会連絡会議出席報告
2. 第31回沖縄県立学校保健研究大会出席報告
3. 令和元年度HIV医療講習会開催報告
4. センター医局会議開催報告
5. 歯科衛生士が予防処置を行う際の留意事項について
6. いわゆるマウスピース等の取り扱いについて
7. 応招義務をはじめとした診療治療の求めに対する適切な対応のあり方等について
8. 母子健康手帳の任意記載事項様式について
9. 令和2年度プロジェクト研究費公募用テーマについて
10. 委員会報告
 - ①学校歯科 ②学校 ③地域保健

II. 承認事項

1. 第45回日本精神科看護学術集会（沖縄県）後援名義使用許可申請について
2. 沖縄県歯科医師会会員（第1種会員）入会について

III. 議事事項

- 第1号議案 令和2年度事業計画に関する件
- 第2号議案 職員の給与規程の追加に関する件
- 第3号議案 訪問診療用機器の貸出料金に関する件

IV. 協議事項

1. 令和2年度予算について

V. その他

1. 職員の人事異動・採用について
2. 新聞論壇投稿について
3. 休日救急歯科診療に関するアンケート調査について
4. 県歯100周年記念実行委員会の設置について
5. 診療報酬改定における施設基準の届出（経過措置）について

■ 令和元年度 第20回定時理事会 令和2年1月28日(火) 午後8時 沖縄県口腔保健医療センター研修室

I. 報告事項

1. 第572回社会保険診療報酬支払基金沖縄支部会出席報告
2. 沖縄県地域包括ケアシステム推進会議入退院支援連携プロジェクトチーム会議出席報告
3. 令和元年度第2回九州各県歯科医師会専務理事会出席報告
4. 地域包括ケア推進会議第4回在宅医療・介護連携部会出席報告
5. 第4回アクティブネットワーク九州実行委員会開催報告
6. 2019年度沖縄県災害医療コーディネーター研修会出席報告
7. 令和元年度歯科衛生士専任教員講習会Ⅵ・第10回日本歯科衛生教育学会出席報告
8. 令和元年度北部及び離島地域の歯科衛生士確保実証事業補助対象者現地ヒアリング訪問調査報告
9. 増減点事由に記号にかかる事由文言の変更（支払基金）について
10. 増減点・返戻通知書等における増減点事由の変更（国保連合）について
11. 令和2年度診療（調剤）報酬請求書等受付及び返戻レセプト等発送予定日（支払基金）について
12. 令和2年度診療（調剤）報酬請求書等の提出日及び診療報酬の支払期日（国保連合）について
13. 捜査協力依頼（山梨県日下部警察署）について
14. 令和2年度よりの物故会員供花代金の変更について
15. 「令和元年度日本歯科医師会会員有功章」受賞者及び授賞式について
16. 委員会報告
 - ①財務・厚生
 - ②学術
 - ③調査広報
 - ④センター
 - ⑤医療管理・医業経営
 - ⑥保険

II. 承認事項

1. 沖縄県歯科医師会疾病共済金給付申請について
2. 第13回子どもの禁煙研究会の後援および周知依頼について
3. 沖縄県歯科医師会会員（第2種会員）の入会について
4. 職員の採用について

III. 議事事項

- 第1号議案 令和元年度第2回臨時時代議員会上程事項に関する件
第2号議案 令和2年度定時代議員会開催日に関する件

IV. 協議事項

1. 令和2年度予算案について

V. その他

1. 令和2年度第2回九地連協議会協議題回答について
2. 診療報酬改定説明会について
3. 理事会の日程変更（2/11、3/24）について

編集後記

新年あけましておめでとうございます。

令和になって初めてのお正月、皆様いかがお過ごしでしたでしょうか？

昨年10月31日未明に起きた首里城火災から早いもので、3か月が過ぎようとしています。一般閲覧が可能になってから、2回首里城に足を延ばしていますが心に悲しみを受けるとともに、この景色忘れまい、という気持ちでシャッターを押し続けています。

いつの日か、また首里城は必ず復活するでしょう。微力ながら、何かしてあげれたらと思い、ふるさと納税（クラウドファンディング）に今年も寄付するものであります。

島袋 亮

沖縄タイムス「歯の長寿学」 原稿募集について

沖縄県歯科医師会は、隔週で沖縄タイムスの「歯の長寿学」欄に会員の先生のコラムを掲載しています。

内容は、歯の健康にまつわる事なら、なんでも構いません。報酬はありませんが、医院名や先生のお名前は掲載されますので、イメージアップにつながるかと思えます。

1. 掲載内容：歯の健康について(分かりやすく中学生が理解できる程度で、面白い内容をお願いします)
2. 文字数：800字
3. 掲載日：第2、第4水曜日
4. 送付先：沖縄県歯科医師会事務局
・メール：okisi@okisi.org ・Fax：098-996-3562 ・郵送：〒901-1105 沖縄県島尻郡南風原町字新川218-1
5. 原稿料：なし

*誠に申し訳ありませんが、原稿の採用および掲載日については、広報委員会に一任頂きたいと思えます。

*同じタイトルや同じような内容の投稿に関しては、掲載されないこともあります。

*掲載が決まりましたら事前に校正していただくことがございます。

*ご不明な点がございましたら、事務局または広報委員までお問い合わせください。

沖縄県歯科医師会HPについて

沖縄県歯科医師会のホームページ(<http://www.okisi.org/>)では、「歯医者をさがす」のコーナーで、会員の先生方の医院の紹介をしています。内容に誤りや変更がある場合、訂正いたしますので、事務局までご連絡ください。

また、ホームページ全体の改善点やご要望がありましたら、事務局または広報委員まで、ご意見お寄せください。

広報委員：梅村 誠、島袋 亮、長嶺 和弘、関塚 知義、前城 康一、本永 昌代、久手堅 淳

令和2年1号

印刷日：令和2年1月30日

発行日：令和2年1月31日

隔月発行

発行人：(一社)沖縄県歯科医師会

☎098 (996) 3561

<http://www.okisi.org/>

編集人：梅村 誠

印刷：(株)ちとせ印刷

E-mail chitose.f@gamma.ocn.ne.jp

会員動向

会員：令和2年1月1日 現在496名

内 訳

種 別	男	女	計
1 種 会 員	310	42	352
2 種 会 員	8	2	10
3 種 会 員	27	15	42
4 種 会 員	1	0	1
終 身 会 員	78	13	91
計	424	72	496

地区別

地 区	男	女	計
北 部 地 区	24	1	25
中 部 地 区	119	14	133
南 部 地 区	222	36	258
宮 古 地 区	16	6	22
八 重 山 地 区	15	0	15
計	396	57	453

入・退会状況（1種・2種・終身・正会員）

種 別	男	女	計
入 会 者	1	1	2
退 会 者	1	0	1
計	0	1	1

入・退会状況（3種・4種準会員）

地 区	男	女	計
入 会 者	0	0	1
退 会 者	0	0	0
計	0	0	1

会員動静（新入会員2名）

氏 名	生年月日	医 院 名	就業所所在地	出 身 校	卒業年月	会員種別	入会日
新 城 綾 乃	S52.4.2	新城歯科医院	那覇市松川278-3	岡山大学	H14.3	1種会員	令和元年12月1日
平 良 良 公	S46.5.22	つばさデンタルクリニック	中城村南上原967	神奈川歯科大学	H11.3	1種会員	令和2年1月1日

退会会員（1名）

氏 名	日 付	理 由
赤 嶺 秀 紀	令和元年12月31日	一身上の都合（1種会員）

資格関係誤りレセプト発生防止について(お願い)

平素、支払基金の事業運営につきまして、格別のご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

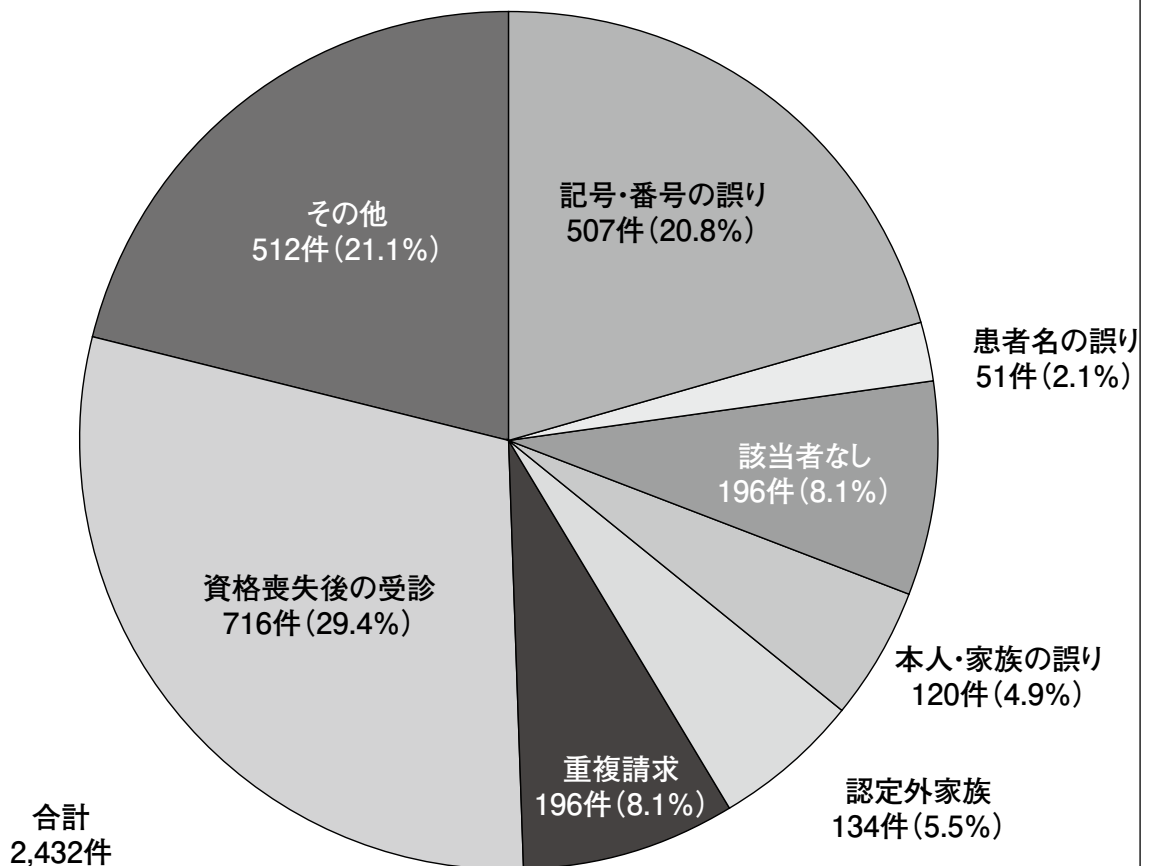
さて、資格関係誤りレセプトの発生防止につきましては、保険医療機関等のご理解とご協力をいただき、資格関係誤りレセプト件数の減少に取り組んでいるところですが、歯科に係る平成30年1月から6月処理分は下表のとりの状況です。

つきましては、次の事項にご留意いただき、引き続き資格関係誤りレセプトの発生防止にご協力をお願いいたします。

保険医療機関の皆様へ

- 受診の都度、窓口での被保険証の確認をお願いします。
- 被保険証からカルテへの転記誤りがないよう配慮願います。

沖縄県における資格関係誤り理由別発生状況(歯科)
(平成30年1月～平成30年6月処理分)



重 要 性 分 類 Ⅲ
事 務 連 絡
平成 31 年 1 月 30 日

沖縄県歯科医師会会長 殿

社会保険診療報酬支払基金沖縄支部
支部長 高 輪 朋 海

平成 31 年度における診療報酬の支払日について

平素は支払基金の業務運営に格別のご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、平成 31 年度における診療報酬の支払日については、別紙のとおり予定していますので連絡いたします。

なお、各保険医療機関に対しましては、広報誌等をもってお知らせすることとしますので、特段のご高配を賜りますようお願い申し上げます。

保険医療機関等の皆様へ（お知らせ）

2019年度診療（調剤）報酬請求書等受付
及び返戻レセプト等発送予定日について

2019年4月～2020年3月における診療（調剤）報酬請求書等の受付締切日についてお知らせいたします。

なお、返戻レセプト等発送予定日につきましては、2019年10月以降は未確定であるため2019年9月までをお知らせいたします。

また、診療（調剤）報酬請求書等の提出については、請求省令により「診療翌月の10日まで」と定められておりますのでご留意願います。

受付月	受付締切日	備考	返戻等 発送予定日
2019年 4月	10日（水）		4/4(木)
5月	10日（金）		5/6（月）
6月	10日（月）	8日（土）は開所しています。	6/4（火）
7月	10日（水）		7/4（木）
8月	10日（土）	10日（土）は開所しています。	8/5（月）
9月	10日（火）		9/4（水）
10月	10日（木）		未確定
11月	10日（日）	9日（土）・10日（日）は開所しています。	
12月	10日（火）		
2020年 1月	10日（金）		
2月	10日（月）	8日（土）は開所しています。	
3月	10日（火）		

※ 受付時間は8:30～17:30までとしておりますので、ご協力の程よろしく申し上げます。

平成31年度における診療報酬の支払日予定表

	18日	19日	20日	21日	22日	23日
平成31年4月	木	金	土	日	月	火
注3		納入期日			支払日	
5月	土	日	月	火	水	木
注1			納入期日	支払日		
6月	火	水	木	金	土	日
注1			納入期日	支払日		
7月	木	金	土	日	月	火
注3		納入期日			支払日	
8月	日	月	火	水	木	金
注1			納入期日	支払日		
9月	水	木	金	土	日	月
注2		納入期日	支払日			祝日
10月	金	土	日	月	火	水
注4				納入期日	祝日	支払日
11月	月	火	水	木	金	土
注1			納入期日	支払日		
12月	水	木	金	土	日	月
注2		納入期日	支払日			
平成32年1月	土	日	月	火	水	木
注1			納入期日	支払日		
2月	火	水	木	金	土	日
注1			納入期日	支払日		
3月	水	木	金	土	日	月
注5		納入期日	祝日			支払日

注1 納入期日20日・支払日21日

注2 納入期日19日・支払日20日(21日・22日が休日)

注3 納入期日19日・支払日22日(20日・21日が休日)

注4 納入期日21日・支払日23日(19日・20日・22日が休日)

注5 納入期日19日・支払日23日(20～22日が休日)

沖国保連第1706号
平成31年2月28日

保険医療機関（保険薬局） 各位

沖縄県国民健康保険団体連合会
事務局長 福地 健一
(公印省略)

平成31年度 診療（調剤）報酬請求書等の提出日及び診療報酬支払日について

本会の診療報酬審査支払業務につきましては、平素より格別なる御協力を賜り深く感謝申し上げます。

さて、みだしのことについては、請求省令により『診療翌月の10日まで』と規定されておりますが、本会では審査支払業務を円滑に実施するため受付協力日を裏面のとおりといたしました。また、支払日についても掲載しています。

については、受付日程への御協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

※本会ホームページへも掲示いたしておりますのでご確認ください。

ホームページアドレス 「<http://www.okikoku.or.jp/>」

お問合せ先
沖縄県国民健康保険団体連合会 審査課
TEL 098-863-2473

別紙

平成31年度 レセプト受付日と診療報酬等支払日（国保）

	レセプト受付協力日	レセプト提出締切日	診療報酬等の支払日	
			電子請求の 保険医療機関等	紙レセプト請求の 保険医療機関等
平成31年4月	9日(火)	10日(水)	22日(月) (平成31年2月診療分)	26日(金)
平成31年5月	9日(木)	10日(金)	20日(月) (平成31年3月診療分)	28日(火)
平成31年6月	7日(金)	10日(月)	20日(木) (平成31年4月診療分)	28日(金)
平成31年7月	9日(火)	10日(水)	22日(月) (平成31年5月診療分)	26日(金)
平成31年8月	9日(金)	10日(土) *開所	20日(火) (平成31年6月診療分)	28日(水)
平成31年9月	9日(月)	10日(火)	20日(金) (平成31年7月診療分)	27日(金)
平成31年10月	9日(水)	10日(木)	21日(月) (平成31年8月診療分)	28日(月)
平成31年11月	8日(金)	10日(日) *開所	20日(水) (平成31年9月診療分)	28日(木)
平成31年12月	9日(月)	10日(火)	20日(金) (平成31年10月診療分)	26日(木)
平成32年1月	9日(木)	10日(金)	20日(月) (平成31年11月診療分)	28日(火)
平成32年2月	7日(金)	10日(月)	20日(木) (平成31年12月診療分)	28日(金)
平成32年3月	9日(月)	10日(火)	23日(月) (平成32年1月診療分)	27日(金)

※ レセプトの提出締切は、10日(必着)です。(請求省令により毎月10日までと定められています)

11日以降に届いた場合は翌月処理となります。

※ 受付窓口は、午前9時から午後5時までです。

※ 12月は早期提出に御協力をお願いします。

※ 支払基金の受付日程とは異なりますのでご注意ください。

郵便等により送付される場合は、
安全確実な方法にて毎月1～10日
必着をお願いします。

お問合せ先
沖縄県国民健康保険団体連合会 審査課
TEL 098-863-2473

あのT-Rexもビックリ!? スゴい“T”がやって来た。

TさいSUV T-Cross

フォルクスワーゲンのやんちゃな末っ子。
常識からはみ出した、使えて楽しいクルマです。



T-Cross TSI 1st 車両本体価格 **¥2,999,000**(税込)

T-Cross TSI 1st Plus 車両本体価格 **¥3,359,000**(税込)



Volkswagen

Volkswagen 沖縄中央
沖縄トヨタ自動車株式会社

〒900-0005 那覇市天久 2丁目7番8号
TEL(098)860-3200 FAX(098)860-3355
営業時間 9:00-17:30 定休日 月曜日、祝日(土日除く)





RX

走る楽しさと喜びを。
レクサス認定中古車【CPO】



NX

THE LEXUS QUALITY

レクサスならではのクオリティと上質なおもてなしをより身近に感じていただける「レクサス認定中古車プログラム(CPO)」。

納車前の12品目の部品交換と90項目以上の点検・整備によるレクサス基準をクリアした認定中古車から、あなただけの一台を見つけてください。

【レクサス認定中古車特設サイト】はこちら。
お客さまにCPOをよりご理解いただけるよう、レクサス認定中古車特設サイトをご用意しております。ぜひご覧ください。



CPOについて

レクサスならではの特別なサービスがあります。

レクサス認定中古車



CPO(Certified Pre-Owned)とは...

レクサス車のU-Carをお求めのお客さまのために生まれた認定中古車プログラムです。レクサス基準の90項目にも及ぶ点検・整備を行った商品クオリティと、お客さまを安心と満足で満たすレクサスのおもてなしを存分に味わっていただけます。

安心・安全

2年

保証
無料
メンテナンス

CPO保証

2年間、走行距離無制限で保証書に記載の無料修理をお約束します。

CPOメンテナンスプログラム*1

2年間無料で所定のプログラムに基づく定期点検とメンテナンスを行います。



新車同様の
カーライフ
サポート

G-Link
レクサス
オーナーズ
デスク

G-Link*2

2年間無料で緊急時のサポートや、愛車を見守るセキュリティサービスをご提供します。

レクサス オーナーズデスク

24時間365日、オーナーのご要望にオペレーターが応えします。



*1.車検は除きます。*2.ご利用には別途契約が必要となります。G-Linkは、LTE (Long Term Evolution) 通信を利用しており、電波の届かない場所ではご利用になれません。G-Linkはトヨタコネクティッド(株)が提供するサービスです。[G-Link]は東京ガス株式会社の登録商標です。無料期間終了後のG-Link基本料や利用手続きについては、レクサス販売店にお問い合わせください。

LEXUS CPO Fair

2/15(土)-2/23(日) ※2/17(月)は
定休日となります。

フェア期間中、素敵なプレゼントをご用意してお待ちしております。

- 試乗プレゼント/ハンド&フェイスタオルセット
- 査定プレゼント/アンブレラ

※多数をご用意しておりますが、万一品切れの際はご容赦ください。

レクサススタッフ一同、ご来店を心よりお待ちしております。

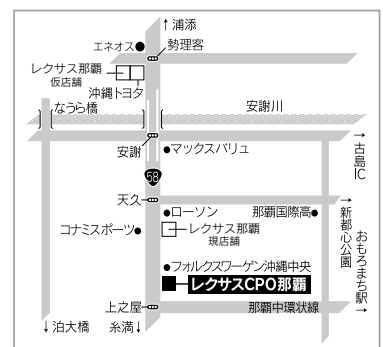
レクサスCPO那覇

〒900-0005
沖縄県那覇市天久2丁目7番1号
TEL:098-860-5155

- 営業時間：9：00～17：30
- 定休日：毎週月曜日・祝日

※全国のレクサス販売店のCPOをお求めいただけます。

※ご試乗(要予約)頂ける車種は限られております。予めご了承くださいませ。



2020年3月よりジェイウォームが 新しくなります!

WEBを
充実させた
新料金プラン

WEB(スマホ)からの応募が急速に増えており、ジェイウォームは2020年に『WEBを充実させた』内容にリニューアル致します。リニューアル前にWEB情報が充実した新料金プランをご用意致しました。

『新料金プランの事を詳しく聞いてみたい』、『採用に関する相談がしたい』等ございましたらお気軽にお問合せ下さい。

WEBの情報を充実させることで応募効果UP!

ジェイウォームの新料金プラン!

主婦の採用をサポート! 沖縄で働く! 主婦を応援する求人サイト「しゅふぴた」

WEBオプション1週定価5,000円 → **1,500円** **70%OFF**

WEBオプション付きがおすすめ!

枠サイズ (WEB込み定価) ※全ての枠にWEBは付いています

沖縄県歯科医師会会員様だけの求人広告 特別料金です!

新販売価格

1P枠	\おすすめ/ WEB ページ ①採用メッセージ ※キャッチコピー(39文字迄) ②採用PR文(150文字迄) ③写真(小)4点(キャプション各19文字) ④企業情報 1週定価 155,000円 ※職種数は16職種迄	→	121,250円
	WEB テキスト ①採用メッセージ ※キャッチコピー(39文字迄) ②写真(小)1点(キャプション無し) 1週定価 150,000円 ※職種数は14職種迄	→	116,400円
1/2枠	\おすすめ/ WEB ページ ①採用メッセージ ※キャッチコピー(39文字迄) ②採用PR文(150文字迄) ③写真(小)4点(キャプション各19文字) ④企業情報 1週定価 80,000円 ※職種数は10職種迄	→	72,750円
	WEB テキスト ①採用メッセージ ※キャッチコピー(39文字迄) ②写真(小)1点(キャプション無し) 1週定価 75,000円 ※職種数は8職種迄	→	58,200円
1/4枠	\おすすめ/ WEB ページ ①採用メッセージ ※キャッチコピー(39文字迄) ②採用PR文(150文字迄) ③写真(小)4点(キャプション各19文字) ④企業情報 1週定価 42,500円 ※職種数は6職種迄	→	30,875円
	WEB テキスト ①採用メッセージ ※キャッチコピー(39文字迄) ②写真(小)1点(キャプション無し) 1週定価 37,500円 ※職種数は4職種迄	→	26,125円
1/8枠	\おすすめ/ WEB2020 ページ ①採用メッセージ ※キャッチコピー(39文字迄) ②採用PR文(150文字迄) ③写真(小)3点(キャプション各19文字) ④企業情報 1週定価 24,000円 ※職種数は3職種迄	→	19,000円
	WEB テキスト ①採用メッセージ ※キャッチコピー(39文字迄) ②写真(小)1点(キャプション無し) 1週定価 20,000円 ※職種数は2職種迄	→	14,250円
1/16枠	WEB テキスト ①採用メッセージ ※キャッチコピー(39文字迄) ②写真(小)1点(キャプション無し) 1週定価 10,500円 ※職種数は1職種迄	→	9,500円

※料金は全て税別となっております。 枠サイズに応じて修正回数が定められております。 キャンペーン料金につき、予告なく終了する場合がございますので予めご了承下さい。

採用マッチングメディア

ジェイウォーム



冒険王 株式会社

☎(公社) 全国求人情報協会正会員

【本社】〒900-0004
那覇市字銘苅206番

☎098-869-3524(代)

【電話受付】平日17:30迄

FAX 098-864-2728

【中部営業所】〒904-0032
沖縄市諸見里3-24-1(2F)

☎098-923-1991

【電話受付】平日17:30迄

FAX 098-923-1992

総合求人情報サイト

ジェイウォーム.net

“沖縄”で働く! 主婦を応援する求人サイト

しゅふぴた

シニア・主婦・Wワークの単発バイト紹介

ジェイウォーム ジョブット

沖縄県の
健康長寿復活に向けて



歯ブラシの日

毎月

8

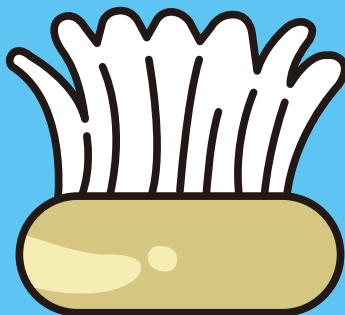
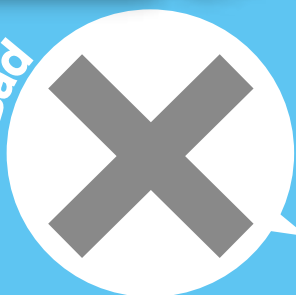


日は

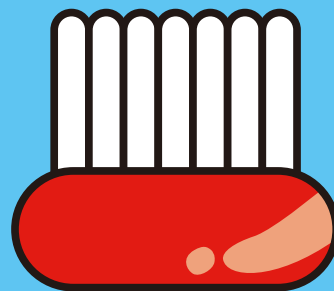
沖縄県歯科医師会制定

歯ブラシの日

Bad



Good



日本歯科医師会PRキャラクター よ坊さん(沖縄県)



(一社)沖縄県歯科医師会

TEL 098-996-3561